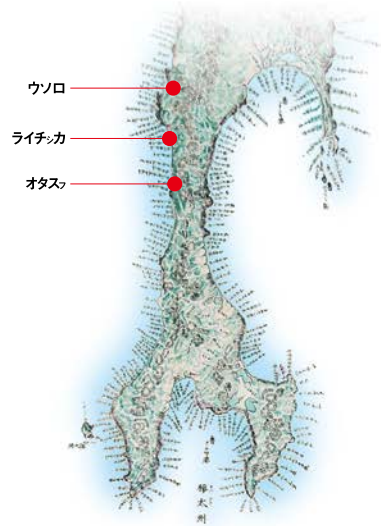


初級

アイヌ語

カラフト

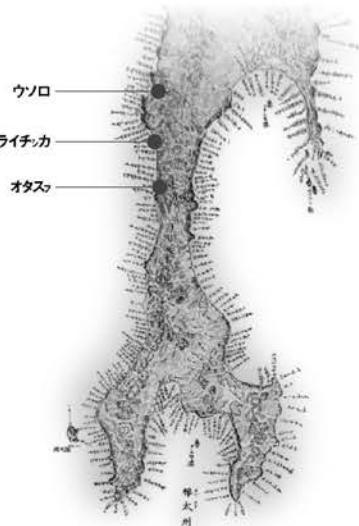


初級

アイヌ語

カラフト

ウソロ
ライチッカ
オタス



公益財団法人アイヌ文化振興・研究推進機構

このテキストについて

当公益財団では、2010年度にアイヌ語千歳方言、美幌方言、幌別方言の教科書を作成しました。2011年度は、前年度に作成された教科書を踏襲しつつ改良を加え、静内方言、釧路・白糠方言、十勝方言の教科書を新たに作成しました。今年度は更に、石狩川方言、沙流方言、カラフト方言の教科書を作成しました。

編集方針

このテキストは、アイヌ語を読んで、書いて、簡単な文法がわかるなど、アイヌ語の基礎を学ぶことを目的に作成しました。難しい用語はなるべく使わず、どうしても必要な場合には説明をくわえました。

文法の学習に加え、「なぞなぞ」や「となえごと」などの伝統的な言葉あそびや、よく知られた童謡のアイヌ語訳を掲載しています。副教材としてカルタも添え、さまざまな角度から、楽しみながら言葉を身につけられるようにしています。

アイヌ語にはさまざまな方言があり、生活習慣も地域によって多少違います。そうした他地域の言葉・文化に関心を持ち、自分の地域についてもよく知るきっかけとなるよう、必要に応じて他方言についても解説しています。

例文と単語について

本書『初級アイヌ語－カラフト－』の例文と単語は、主に樺太西海岸の藤山ハル氏（来知志出身、1900-1974）、浅井タケ氏（小田洲出身、1902-1994）、沼端ウメ氏（鶴城出身、1895-1950年代？）ほか2名（小田洲出身）によって残された音声資料や文字資料に基づいています。各ステップの例文は、資料の文例をそのまま掲載した場合がありますが、教科書執筆者による作例の場合もあります。また、各ステップで説明する内容に合わせ、比較的短く単純な用例を掲載しました。

なお作例した場合であっても、上記の話者による単語や類似した文例を参照しています。作例の表示方法については凡例で説明していますので、そちらをご覧ください。

音声について

アイヌ語の発音は日本語と異なっており、特に難しいところは、音声を聞きながら学習する必要があります。この本を教室等で利用するほか、家庭でも利用できるように、例文や単語、言葉あそび、歌などの音声を収録しました。収録に協力くださったのは、普段は日本語で生活し、アイヌ語は学習によって身につけた方々です。一般に言葉を学ぶときには、もともとその言葉を使っている方から教わるのがよいとされており、これはアイヌ語においても同じことがいえます。しかし、そうしたアイヌ語の発音に触れる機会が少ない中で、最初の手がかりになればという考えから、音声を用意しました。

この本を通じてアイヌ語に関心を持たれた方は、『中級編』に進んでみてください。さらに学習を進めたい方は、これまでに出版されたより専門的な解説書や視聴覚教材を参照されることをおすすめします。

この本を編集する過程で多くの方にご指導を頂きました。記してお礼申し上げます。

【例文・単語】

太田満（石狩川方言）、大野徹人（沙流方言）、北原次郎太（カラフト方言）
高橋靖以（執筆協力）

【文法解説】

太田満（石狩川方言）、大野徹人（沙流方言）、北原次郎太（カラフト方言）
高橋靖以（執筆協力）

【言葉遊び・歌】

北原次郎太

【音声収録（五十音順）】

太田奈々、加納ルミ子、川上さやか、川村久恵、杉村フサ、竹内隼人、
豊川容子、中井貴規、八谷麻衣、山道ヒビキ、山道陽輪、山本りえ

【イラスト】

小笠原小夜、椎名庵

凡例

- ・本書のアイヌ語の表記は、主に『アコロイタッ』（北海道ウタリ協会 1994）の表記法に基づくものです。ただし、一部異なる点があります。詳しくは「音節表」を参照してください。
- ・例文は全てカタカナ・ローマ字・逐語訳の併記としました。解説中の例には必要に応じてローマ字を記載し、他はカタカナのみとしました。
- ・カタカナ表記は実際の発音をわかりやすく示すことを意図したものです。一方、ローマ字表記は、辞書検索がしやすいように、個々の語を境界ごとに区切って示しました。
- ・アクセントを説明する際、アクセント位置を■で示しました。
- ・ローマ字表記において、人称接辞の境界を＝で示しました。また、音節の切れ目を´（アポストロフィー）で示す場合があります。
- ・ローマ字表記において、日本語の単語は大文字を用いて表記しました。
- ・各課の例文では、その根拠について次のような方法で示しました。
 - ①実際に発話された資料そのままの例文。
→例文に何も示してありません。
 - ②実際の資料を基に、教科書編集者が単語を入れ替えた例文。
→例文の最後に「*（アステリスク）」を一つ付けて示しました。
 - ③教科書編集者による作例。
→例文の最後に「*（アステリスク）」を二つ付けて示しました。
- ・例文の末尾に方言名を【 】内に略号で示し、口承文芸資料を使用した場合はジャンル名を示しました。略号は以下の通りです。

方言名： 来知志→来 小田洲→小 鶴城→鶴
口承文芸のジャンル： 散文説話→散 神謡→神 祈り詞→祈 歌謡→歌

※略式的なタイトルを示したところもあります。

／ フレーズの区切れ
V 折り節
- ・例文において、別の文や節に現れる主語、目的語などを（ ）を用いて示す場合があります。
- ・例文において、注釈が必要な場合には脚注で示しました。
- ・「単語を覚えよう」に掲載した単語のうち、他方言の資料から掲載した場合にはその典拠を脚注で示しました。

序文	2	言葉遊びで覚えよう3	29
凡例	5	[7] 文のかたち2 「～が…しない」 否定の表現	30
音節表	10	[8] 文のかたち3 「～は～だ」 という表現	32
[1] アイヌ語の表現を覚えて使おう	12	単語を覚えよう4 ～川や海の生き物の名前～	34
[2] 発音とアクセント1 (開音節)	14	言葉遊びで覚えよう4	35
単語を覚えよう1 ～時間を表す言葉～	16	[9] 文のかたち4 「～は～か？」 疑問の表現1	36
言葉遊びで覚えよう1	17	[10] 文のかたち5 「～は…するか？」 疑問の表現2	38
[3] 発音とアクセント2 (閉音節)	18	単語を覚えよう5 ～鳥の名前～	40
[4] 発音とアクセント3 (アクセントの原則と例外)	20	言葉遊びで覚えよう5	41
単語を覚えよう2 ～空間を表す言葉～	22	[11] 文のかたち6 感嘆の表現	42
言葉遊びで覚えよう2	23	[12] 文のかたち7 「…しなさい、…するな」 命令・禁止の表現	44
[5] 発音とアクセント4 (閉音節+開音節)	24		
[6] 文のかたち1 「～が…する」という表現	26		
単語を覚えよう3 ～陸の生き物の名前～	28		

- 単語を覚えよう6
～食用植物の名前～……………46
- 言葉遊びで覚えよう6……………47
- [13] 人称について学ぶ1
「彼が・彼女が・それが…する」
の表現……………48
- [14] 人称について学ぶ2
「私が・君が…する」
の表現……………50
- 単語を覚えよう7
～木の名前～……………52
- 言葉遊びで覚えよう7 ……53
- [15] 人称について学ぶ3
「私達が…する」の表現……………54
- [16] 人称について学ぶ4
「君達が…する」
の表現……………56
- 単語を覚えよう8
～料理に関する言葉～……………58
- 言葉遊びで覚えよう8……………59
- [17] 人称について学ぶ5
「私を…する」
の表現……………60
- [18] 人称について学ぶ6
「私達を…する」の表現……………62
- 単語を覚えよう9
～衣服などの名前～……………64
- 言葉遊びで覚えよう9……………65
- [19] 人称について学ぶ7
「君を・君達を…する」
の表現……………66
- [20] 人称について学ぶ8
「私達が…する」
の表現2……………68
- 単語を覚えよう10
～家に関する言葉～……………70
- 言葉遊びで覚えよう10……………71
- [21] 「私のところに」
位置を表す名詞と人称……………72
- [22] 数に関する表現 1
(数連体詞、個数、
11以上)……………74
- 単語を覚えよう11
～山や海に関する言葉～……………76
- 言葉遊びで覚えよう11……………77
- [23] 数に関する表現 2
(日数、年数、人数、回数など)……………78

<p>24 動詞の単数・複数1……………80</p> <p> 単語を覚えよう12 ～天候に関する言葉～……………82</p> <p> 言葉遊びで覚えよう12……………83</p> <p>25 動詞の単数・複数2……………84</p> <p>26 疑問詞を用いた 疑問表現1……………86</p> <p> 単語を覚えよう13 ～儀礼に関する言葉～……………88</p> <p> 言葉遊びで覚えよう13……………89</p> <p>27 疑問詞を用いた 疑問表現2……………90</p> <p>28 「私の手、君の手」 所有の表現1……………92</p> <p> 単語を覚えよう14 ～手仕事に関する言葉～……………94</p> <p> 言葉遊びで覚えよう14……………95</p> <p>29 「私の犬、君の犬」 所有の表現2……………96</p> <p>30 「私の兄、君の兄」 親族関係の表現……………98</p> <p> 単語を覚えよう15 ～伝統芸能に関する言葉～…100</p>	<p>言葉遊びで覚えよう15……………101</p> <p>31 「…できる」「…できない」 「…したい」「…してください」 の表現……………102</p> <p>32 「…して」「…しながら」 文と文をつなぐ表現……………104</p> <p>参考文献……………106</p>
--	---

アイヌ語(カラフト方言)の音節(カタカナ表記)

【短母音／長母音】

ア／アー イ／イー ウ／ウー エ／エー オ／オー

【子音＋短母音／子音＋長母音】

カ／カー	キ／キー	ク／クー	ケ／ケー	コ／コー
サ／サー	シ／シー	ス／スー	セ／セー	ソ／ソー
タ／ター		トゥ／トゥー	テ／テー	ト／トー
チャ／チャー	チ／チー	チュ／チュー	チェ／チェー	チョ／チョー
ナ／ナー	ニ／ニー	ヌ／ヌー	ネ／ネー	ノ／ノー
ハ／ハー	ヒ／ヒー	フ／フー	ヘ／ヘー	ホ／ホー
パ／パー	ピ／ピー	プ／プー	ペ／ペー	ポ／ポー
マ／マー	ミ／ミー	ム／ムー	メ／メー	モ／モー
ヤ／ヤー	イ／イー	ユ／ユー	イエ／イエー	ヨ／ヨー
ラ／ラー	リ／リー	ル／ルー	レ／レー	ロ／ロー
ワ／ワー		ウ／ウー	ウェ／ウェー	ウォ／ウォー

【短母音＋子音】

アシ	イシ	ウシ	エシ	オシ
アン	イン	ウン	エン	オン
アハ	イヒ	ウフ	エヘ	オホ
アム	イム	ウム	エム	オム
アイ		ウイ	エイ	オイ
アウ			エウ	オウ

【子音（例としてカ行の音）＋短母音＋子音】

カシ	キシ	クシ	ケシ	コシ
カン	キン	クン	ケン	コン
カハ	キヒ	クフ	ケヘ	コホ
カム	キム	クム	ケム	コム
カイ		クイ	ケイ	コイ
カウ	キウ		ケウ	コウ

* 例文の中で、前後の音によって発音が変化する場合、その発音を下線で示しました。

アイヌ語(カラフト方言)の音節(ローマ字表記)

【短母音 / 長母音】

a / aa	i / ii	u / uu	e / ee	o / oo
--------	--------	--------	--------	--------

【子音 + 短母音 / 子音 + 長母音】

ka / kaa	ki / kii	ku / kuu	ke / kee	ko / koo
sa / saa	si / sii	su / suu	se / see	so / soo
ta / taa		tu / tuu	te / tee	to / too
ca / caa	ci / cii	cu / cuu	ce / cee	co / coo
na / naa	ni / nii	nu / nuu	ne / nee	no / noo
ha / haa	hi / hii	hu / huu	he / hee	ho / hoo
pa / paa	pi / pii	pu / puu	pe / pee	po / poo
ma / maa	mi / mii	mu / muu	me / mee	mo / moo
ya / yaa	yi / yii	yu / yuu	ye / yee	yo / yoo
ra / raa	ri / rii	ru / ruu	re / ree	ro / roo
wa / waa		wu / wuu	we / wee	wo / woo

【短母音 + 子音】

as	is	us	es	os
an	in	un	en	on
ah	ih	uh	eh	oh
am	im	um	em	om
ay		uy	ey	oy
aw	iw		ew	ow

【子音 (例として k) + 短母音 + 子音】

kas	kis	kus	kes	kos
kan	kin	kun	ken	kon
kah	kih	kuh	keh	koh
kam	kim	kum	kem	kom
kay		kuy	key	koy
kaw	kiw		kew	kow

※母音 + m の音節はしばしば母音 + n のように発音され、新しい世代の話者ほどその傾向が強いと言われています。本書の中ではそれぞれの資料の発音・記載どおりに表記することとし、統一はしていません。

ステップ1 アイヌ語の表現を覚えて使おう

(例文)

1. エルイ クス エアニヒ？
e=ruy kusu e=anihi?
君が・丈夫である ～で 君が・いたの
「君は元気でいたの？」【小】

2. ウコイタカナハチ。 **
ukoytah_ =anahci.
会話する・私達が
「会話をしましょう」

3. ポンノ シーネアナハチ。 **
ponno siine=anahci.
少し 休む・私達が
「少し休みましょう」

4. ピリカノ オマヌ ワ。 **
pirikano oman_ wa.
良く 行く (～し)て
「気をつけて帰って」

5. イヤイライキレ。
iyayraykire.
ありがとう
「ありがとう」【来】

(学習内容とポイント)

講座や教室での始まり、終わり、休憩時間に使えるアイヌ語表現を覚えましょう。それぞれの単語の意味や文法的な決まりごとは、これから少しずつ学んでいきます。

あわせて、次のような表現も覚えましょう。

タント シリピリカ。*

tanto siripirika.

「今日は天気が良い」

タント レーラ ユッケ。*

tanto reera yuhke.

「今日は風が強い」

タント アハト ラン。*

tanto ahto ran.

「今日は雨が降る」

ウンチアーレ ヤヌワ。*

unciaare yan_wa.

「火をつけなさい」

ウンチ ウシカ。*

unci uska.

「火を消しなさい」

ステップ2 発音とアクセント1 (開音節)

アイヌ語の発音について、主にカタカナ表記に基づいて説明します。「音節表」を見ながら、ひとつひとつ順番に発音してみましょう。

1. ア行からサ行

ア行からサ行までを発音してみましょう。

アイエオの発音は日本語（共通語）とほぼ同じですが、ウの音だけは日本語よりもやや口の奥で発音されます。長い音はそのまま長く伸ばして発音します。ローマ字では同じ字を2つ続けて書きますが、途中で区切ることはありません。

なお、カタカナ一文字の発音で、単語がつくられる場合もあります。このような単語には長く伸ばして発音するものが多く見られます。

ア a	イ i	ウ u	エ e	オ o
アー aa (座る)	イー ii	ウー uu	エー ee (食べる)	オー oo (入る)
カ ka	キ ki	ク ku	ケ ke	コ ko
カー kaa (糸)	キー kii (する)	クー kuu (飲む)	ケー kee (脂)	コ koo
サ sa	シ si	ス su	セ se	ソ so
サー saa (浣手)	シー sii	スー suu (鍋)	セー see (背負う)	ソー soo (床)

2. タ行からナ行

タ行からナ行までを発音してみましょう。

タ行は、日本語のタチツテトとは少し異なります。日本語のツにあたる音は、一部の方言を除き存在しません。また、日本語にはみられないトゥという音があります。

タ ta		トゥ tu (2の)	テ te	ト to
ター taa (叩く)		トゥー tuu	テー tee	トー too (湖)
チャ ca	チ ci	チュ cu	チェ ce	チヨ co
チャー caa	チー cii (熟す)	チュー cuu	チェー cee	チヨー coo
ナ na	ニ ni	ヌ nu	ネ ne	ノ no
ナー naa	ニー nii (木)	ヌー nuu (聞く)	ネー nee (である)	ノー noo

なお、アイヌ語には、日本語のカ行とガ行、サ行とザ行、タ行とダ行のような区別はありません。

3. ハ行とパ行

ハ行とパ行を発音してみましょう。

アイヌ語ではハ行とパ行は区別されますが、パ行とバ行の区別はありません。

ハ ha	ヒ hi	フ hu	ヘ he	ホ ho
ハー haa	ヒー hii	フー huu (生である)	ヘー hee	ホー hoo
パ pa	ピ pi	プ pu	ペ pe	ポ po
パー paa (年)	ピー pii (種)	プー puu (倉)	ペー pee	ポー poo (子供)

4. マ行からワ行

マ行からワ行までを発音してみましょう。

イエ、ウェ、ウォの三つは日本語にはない発音です。イ・エ、ウ・エ、ウ・オのように二つに区切って発音しないように注意してください（ヤ行のイ、ワ行のウは限られた場合にしか出てきません。詳しくは中級編ステップ1で説明します）。

マ ma	ミ mi	ム mu	メ me	モ mo
マー maa(泳ぐ)	ミー mii(着る)	ムー muu	メー mee	モー moo
ヤ ya	イ yi	ユ yu	イエ ye	ヨ yo
ヤー yaa(網)		ユー yuu	イエー yee(言う)	ヨー yoo
ラ ra	リ ri	ル ru	レ re(3の)	ロ ro
ラー raa(低いところ)	リー rii(高い)	ルー ruu(道)	レー ree(名前)	ロー roo
ワ wa		ウ wu	ウェ we	ウォ wo
ワー waa(水をこぐ)			ウェー wee	ウォー woo

単語を覚えよう 1 ～時間を表す言葉～

- | | | | |
|-----|-------|---------|-----------|
| 1. | パー | paa | 「年」 |
| 2. | チュフ | cuh | 「月」 |
| 3. | トー | too | 「日」 |
| 4. | タント | tanto | 「今日」 |
| 5. | シンマ | simma | 「明日」 |
| 6. | ヌーマン | nuuman | 「昨日」 |
| 7. | ニサハタ | nisahta | 「朝」 |
| 8. | トーケッ | tookes | 「夕方、日没の頃」 |
| 9. | オヌーマン | onuuman | 「晩、夜、夕方」 |
| 10. | アンノッキ | annoski | 「夜中」 |

言葉遊びで覚えよう 1

◇発音練習の歌（沙流方言）

サクパ	サプテ	サッケ	ルプ
sakpa	sapte	satke	rup
夏の半年	～が～を出す（複数）	～が～を干す	氷

ムイエ	ヌイエ	スウエ	フム
muye	nuye	suwe	hum
～が～を束ねる	～が～を彫る	～が～を煮る	音

パイエ	ライエ	ペツ	ホントム
paye	raye	pet	hontom
～が行く（複数）	～が～を押しやる	川	～の中ほど

ウッカ	アツニ	オッケ	ノク
utka	atni	otke	nok
浅瀬	オヒョウの木	～が～を突く	卵

ポプケ	ムッケ	チャクピヤク
popke	mutke	cakpiyak
暖かい	隠れた	踊り歌の囃し

イウオロ	ヌウエ	カッケマツ
iwor	nuwe	katkemat
狩り場	～が～を掃く	淑女

☆アイヌ語の中でも発音が難しいものを集め「キラキラ星」のメロディに乗せて歌えるように並べました。発音に自信が無い方は学習の前に歌ってみてください。

（作成：北原次郎太）

ステップ3 発音とアクセント2 (閉音節)

音節表の続きを見ながら、発音してみましょう。

1. アイウエオと小さいハヒフヘホを組み合わせた行

アイウエオと小さいハヒフヘホを組み合わせた行を発音してみましょう。まず「アッハ、イッヒ、ウッフ、エッヘ、オッホ」と発音し、次に「アッ・ハ」のように区切りを入れて発音します。ゆっくり発音しながら区切りの後のハヒフヘホだけを言わないつもりで発音すると、これらの音に近い音が出ます。

アハ ah (射る) イヒ ih ウフ uh (取る) エヘ eh (来る) オホ oh (槍)

イの後の音はシに近く聞こえることもありますが、この教科書では「イヒ ih」と書いています。

2. アイウエオと小さいシを組み合わせた行

アイウエオと小さいシを組み合わせた行を発音してみましょう。まず、アッシ、イッシ、ウッシ、エッシ、オッシと発音し、次に「アッ・シ」のように区切りを入れて発音します。ゆっくり発音しながら、区切りの後のシだけを言わないつもりで発音すると、これらの音に近い音が出ます。

アシ as (立つ) イシ is ウシ us (付く) エシ es オシ os

3. アイウエオとンを組み合わせた行

アイウエオとンを組み合わせた行も発音してみましょう。ア・ン、イ・ン、ウ・ン、エ・ン、オ・ンと区切って発音しないように注意してください。

アン an (ある) イン in ウン un (ある) エン en オン on

4. アイウエオと小さいムを組み合わせた行

アイウエオと小さいムを組み合わせた行を発音してみましょう。まず、アンマ、インミ、ウンム、エンメ、オンモと発音し、次に「アン・マ」のように区切りを入れて発音します。ゆっくり発音しながら、区切りの後のマミムメモだけを言わないつもりで発音すると、これらの音に近い音が出ます。

アム am イム im ウム um エム em オム om

5. アイウエオとイを組み合わせた行

アイウエオとイを組み合わせた行も発音してみましょう。一息で発音し、ア・イ、ウ・イ、エ・イ、オ・イと区切って発音しないように注意してください。

アイ ay (矢)

ウイ uy エイ ey オイ oy

6. アイウエオとウを組み合わせた行

アイウエオとウを組み合わせた行も発音してみましょう。一息で発音し、ア・ウ、イ・ウ、エ・ウ、オ・ウと区切って発音しないように注意してください。

アウ aw イウ iw エウ ew オウ ow

ステップ4 発音とアクセント3 (アクセントの原則と例外)

アイヌ語の多くの方言には、アクセントの区別があります。樺太方言や北海道の美幌方言、静内方言などではアクセントの区別ははっきりしません。

アイヌ語のアクセントは、日本語（共通語）と同じように、ある音を高く発音するか、低く発音するかによって区別されます。以下の単語のアクセントを確かめてみましょう。

カー **kaa** 「糸」

ソー **soo** 「床」

トー **too** 「湖」

これらの単語は、カタカナ一文字の発音でつくられています。このような場合、そのカタカナで表される音は高く発音されます。

次に、以下の単語のアクセントを確かめてみましょう。

ワハカ **wahka** 「水」 ⇒ アクセントは「ワハ」にあります。

オシケ **oske** 「編む」 ⇒ アクセントは「オシ」にあります。

シンリヒ **sinrih** 「根」 ⇒ アクセントは「シン」にあります。

アイヌ **aynu** 「人間」 ⇒ アクセントは「アイ」にあります。

ケウトウム **kewtum** 「心」 ⇒ アクセントは「ケウ」にあります。

これらの単語では、先頭から二番目の音は、小さいカタカナで表される音（またはン n、イ y、ウ w）となっています。このような場合は、一番目から二番目にかけての音が高く発音されます。

さらに、以下の単語のアクセントを確かめてみましょう。

アペ **ape** 「火」 ⇒ アクセントは「ペ」にあります。

サパ **sapa** 「頭」 ⇒ アクセントは「パ」にあります。

モシリ **mosiri** 「土地」 ⇒ アクセントは「シ」にあります。

カムイ **kamuy** 「神」 ⇒ アクセントは「ムイ」にあります。

ヘカチ **hekaci** 「子供」 ⇒ アクセントは「カ」にあります。

これらの単語では、先頭から二番目の音は、小さいカタカナで表される音（またはン n、イ y、ウ w）ではありません。このような場合は、二番目（または二番目から三番目にかけて）の音が高く発音されます。

最後に、以下の単語のアクセントを確かめてみましょう。

ウーナ	uuna	「灰」	⇒ アクセントは「 ウー 」にあります。
カーニ	kaani	「金属」	⇒ アクセントは「 カー 」にあります。
ケーラ	keera	「味」	⇒ アクセントは「 ケー 」にあります。
フーレ	huure	「赤い」	⇒ アクセントは「 フー 」にあります。
レーラ	reera	「風」	⇒ アクセントは「 レー 」にあります。

このように先頭が長い音で始まっている単語は、その音が高く発音されます。
 なお、アクセントについての詳しい説明は、中級編ステップ3を参照してください。

単語を覚えよう 2 ～空間を表す言葉～

- | | | | |
|-----|-------------------|--------|----------------------|
| 1. | カー | kaa | 「(～の)(接触した)上」 |
| 2. | エンポ ^ホ | enpoh | 「…の下」 |
| 3. | コ ^ホ サー | kohsaa | 「(静止しているもの)
の) 前」 |
| 4. | エト ^ホ | etoh | 「(移動しているもの)
の) 前」 |
| 5. | オシマハ | osmah | 「(静止しているもの)
の) 後」 |
| 6. | オカ | oka | 「(移動しているもの)
の) 後」 |
| 7. | シーモン | siimon | 「右の」 |
| 8. | ハリキ | hariki | 「左の」 |
| 9. | オンナイ | onnay | 「(～の) 中」 |
| 10. | ソイ | soy | 「(～の) 外」 |

言葉遊びで覚えよう 2

阿寒地方

◇大雨が降ったときのとなえごと

大雨が続いて困ったときに、ザルの端にポンシトゥイナウを立て、トシリカタ（川の土手の上に）に立て、次のようにチャランケをします。天気の良い日に生まれた人が行くとされていました。

ルアンペアシテカムイ	タンペ	オシケ	ポロンノ	ワッカ	オ	チキ
ruanpeastekamuy	tanpe	oske	poronno	wakka	o	ciki
雨を降らせる神様	これの	中	たくさん	水	たまる	なら

パクノ	アシ	チキ	ネアンペ	ピリカ	コロカイキ
pakno	as	ciki	neanpe	pirka	korkayki
そこまで降るなら		それは	いい	けれども	

タンペ	オシケ	ワッカ	コイサム	チキ	ルアンペ	オアッサム	クニ
tanpe	oske	wakka	koysam	ciki	ruanpe	oassam	kuni
これの	中	水	ない	なら	雨	すっかり無くなる	ように

ルアンペアシテカムイ	ピリカノ	ヤイコサンニヨ	ワ	ルアンペアシテ。(アニ)
ruanpeastekamuy	pirkano	yaykosanniyo	wa	ruanpeaste. (ani)
雨を降らせる神様	よく	考え	て	雨降らせなさい (と)

(語り手:舌辛音作さん)

☆このまじないを収録するにあたり日本放送協会『アイヌ伝統音楽』を参照しました。

ステップ5 発音とアクセント4（閉音節＋開音節）

小さいカタカナ、またはンやイ（y）、ウ（w）で表される音の後にアイウエオの音が続くと発音が変化することがあります。

1. 小さい「ハヒフヘホ」の音の後ろに、アイウエオが続く場合

小さいハヒフヘホの後にアイウエオの音が続くとき、発音が変化することがあります。この場合、ローマ字では変化する音に「_」をつけて変化を起こす記号とし、カタカナでは実際の発音を書いています。

例) チヒ オー チポー
 cjh oo cjh_oo
 舟 ～に乗る

アイヌイタハ アニ イェー アイヌイタカニ イェー
aynu itah ani yee aynu itah_ani yee
アイヌ語 を用いて 言う

2. 小さいシ、ン・イ・ウの音の後ろに、アイウエオの音が続く場合

小さいシや、ン・イ・ウの後にアイウエオの音が続くと、ひとつながりの音として発音されることがあります。

- 小さいシ＋アイウエオ

例) チシ + アハチ チサハチ
 cis + ahci cisahci
 ～が泣く 複数

- ン＋アイウエオ

例) ポン + ウンカヨホ ポヌンカヨホ
 pon + unkayoh ponunkayoh
 小さい 人食いお化け

• イ、ウ + アイウエオ

例) オカイ	+	アン		オカヤン
okay	+	an	⇒	okay=an
暮らす		私達が		

ウェーチウ	+	アハチ		ウェーチワハチ
weeciw	+	ahci	⇒	weeciwahci
～が集まる		複数		

小さいカタカナ、またはンで表される発音の後に、アイウエオ以外の音が続く場合があります。以下の単語で、発音の練習をしてみましょう。

3. 小さい「ハヒフヘホ」の音の後ろに、別の音が続く場合

コタハマ	kotahma	「～が～にくっつく」
エヘテ	ehte	「～が～を来させる」
トホコリ	tohkori	「びん」

4. 小さい「シ」の音の後ろに、別の音が続く場合

ニシパ	nispa	「立派な人」
イルシカ	iruska	「～が怒る」
イカシマ	ikasma	「～が余る」

5. 小さい「ム」の音の後ろに、別の音が続く場合

リムセ	rimse	「～が踊る」
ラムコロ	ramkoro	「～が利口である」

※ mk や mt のような音のつながりでは、しばしば m が n のように発音されます。

ステップ6 文のかたち1「～が…する」という表現

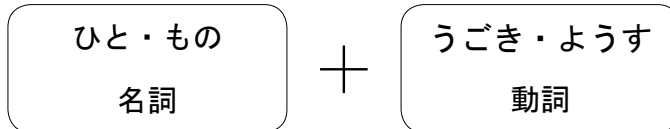
(例文)

1. アハト ラン。
ahto ran.
雨 ～が降る
「雨が降る」【来】
2. セタ ポロ。*
seta poro.
犬 ～が大きくなる
「犬が大きくなる」
3. ヘンケ エへ。*
henke eh.
おじいさん ～が来る
「おじいさんが来る」
4. チカハ オマニヒ。*
cikah omanihi.
鳥 ～が行くこと
「鳥が行くの」

(学習内容とポイント)

「～が…する」という表現

例文1～4は、二つの単語が並べられ、「～が…する」という表現になっています。前(下線部)に置かれた単語は、**アハト ahto**「雨」、**セタ seta**「犬」、**ヘンケ henke**「おじいさん」のような、人や物を表す「名詞(めいし)」です。後ろに置かれた単語は、**ラン ran**「～が降る」、**ポロ poro**「～が大きくなる」、**エヘ eh**「～が来る」のような、動作や様子を表す「動詞(どうし)」です。



例文のように、**アハト**「雨」・**ラン**「～が降る」と単語を並べると、「雨が降る」という表現になります。なお、日本語の「が」にあたる言葉は、アイヌ語では用いられません。

また、アイヌ語の動詞には、「…する」と「…した」のような区別はありません。たとえば、例文1は「雨が降る」という意味にも「雨が降った」という意味にもなります。

「～が～するの」という表現

例文4の**オマニヒ omanihi**という動詞は、**オマン oman**「～が行く」という動詞が変化した形です。この形では「行くこと」という名詞的な意味になり、この形で文を打ち切ると、「(…する)の」のように普通の文に比べ話し手の意思を込めて述べる文になります。

変化の仕方にはいくつかのパターンがあります。このパターンは、ステップ10で学ぶ名詞の変化と共通しています。

①動詞の最後が母音の場合は、同じ段のハ行音を続ける。

エー ee「～を食べる」→ **エーへ eehe**「食べること」
タイタイ チェヘ エーへ。「猫が魚を食べたの」
 taytay ceh eehe.

②動詞の最後がン n の場合は、**イヒ ihi** を続ける。

アン an「～がある」→ **アニヒ anihi**
オトーペンペ アニヒ。「お菓子があるの」
 otoopenpe anihi.

③動詞の最後がン n 以外の子音の場合は、動詞ごとに覚える。

エヘ eh「来る」→ **エキヒ ekihi**「来ること」
オスケヘ エキヒ。「ウサギが来たの」
 osukeh ekihi.

単語を覚えよう3 ～陸の生き物の名前～

- | | | | |
|-----|-------|----------|-----------|
| 1. | イソカムイ | isokamuy | 「クマ」 |
| 2. | ユフ | yuh | 「シカ」(いない) |
| 3. | スマリ | sumari | 「キツネ」 |
| 4. | モユク? | moyuk | 「タヌキ」 |
| 5. | セタ | seta | 「イヌ」 |
| 6. | エサマン | esaman | 「カワウソ」 |
| 7. | エルム | erumu | 「ネズミ」 |
| 8. | ホイヌ | hoynu | 「テン」 |
| 9. | オスケヘ | osukeh | 「ウサギ」 |
| 10. | オヤウ | oyaw | 「へビ」 |

言葉遊びで覚えよう 3

十勝地方

◇芽室のとなえごと 歯が抜けたとき

カムイフチ タネ パクノ クコロ ニマク
 kamuyhuci tane pakno ku=kor nimak
 火の神よ、 今 まで 私が持っていた 歯を

カムイ フチ クコレ ハウ タパン ナ。
 kamuy huci ku=kore haw tap an na.
 火の神に さしあげますよ。

ピリカ ニマク エンチコレ ナンコン ナ。
 pirka nimak enci=kore nankor na.
 良い 歯を 授かり ますよう。

☆芽室では乳歯が抜けると炉に入れたそうです。火の神に捧げて、代わりに新しい良い歯を授けてもらうという考えが読み取れます。

◇伏古のとなえごと 日食のとき

チュンカムイ ホイ ヤイヌパ ホイ エライナ ホイ。
 cup kamuy hoy yaynupa hoy e=ray na hoy.
 太陽の神よ ホイ 我にかえれ ホイ お前が死ぬぞ ホイ

☆日食は、多くの地方で太陽が巨大な魔物に飲み込まれることによって起こると考えていました。そこで失神している太陽に大きな声と音で呼びかけ、目を覚まして逃げるよう促すまじないがよく見られます。

☆これらのまじないの収録にあたって『「東北北海道のアイヌ古謡録音テープ」の内容調査研究』アイヌ文化研究会（「アイヌ関連総合研究等助成事業研究報告第8号下巻資料編」財団法人アイヌ文化振興・研究推進機構2009年）を参照しました。

ステップ7 文のかたち2 「～が…しない」 否定の表現

(例文)

1. タラ アイヌ ハンネヘカ モンライケ。 **

tara aynu hannehka monrayke.

あの 人 (否定) 仕事をする

「あの人は働かない」

2. アハト ラン クス アハチ ハンネヘカ オマン。 *

ahto ran kusu ahci hannehka oman.

雨 ～が降る ので おばあさん (否定) 行く

「雨が降っているのでお婆さんは出かけない」

3. ヤイキシテ カ ハンネヘカ キー。

yaykiste ka hannehka kii.

危ない (否定) する

「危なくない」【来】

4. セタ ネヤハカ エー カ ハン キー。 *

seta neyahka ee ka han kii.

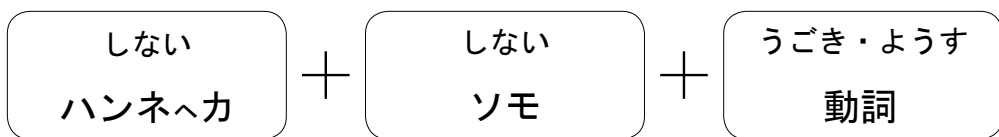
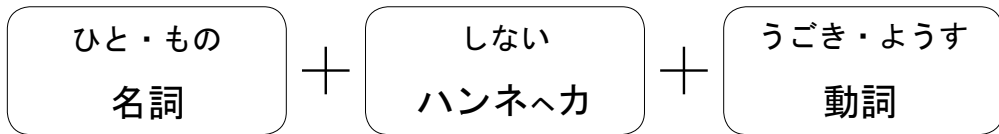
食事をする も ～を食べる も (否定) する

「犬でも食べない」

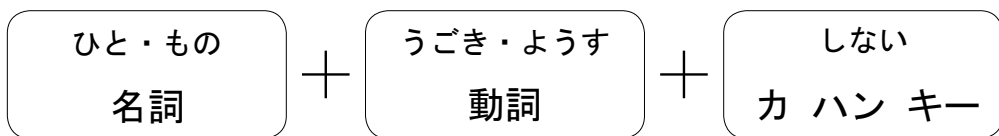
(学習内容とポイント)

「～が…しない」 否定の表現

例文 1、2 のように、動詞の前に「ハンネヘカ」を置くことで、否定（ひてい）の表現をつくることができます。



例文 3、4 のように、「～カ ハン キー」という言葉を動詞の後に置いて、否定の表現をつくることもできます。



このほか、否定の動詞を使って否定の表現をつくる方法もあります（詳しくは中級編ステップ 8 で紹介します）。

ステップ8 文のかたち3「～は～だ」という表現

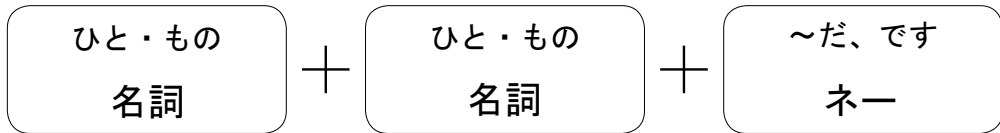
(例文)

1. タハ ネアンペ オホカヨ ニー ネー マヌ。*
tah neanpe ohkayo nii nee manu.
白樺 は 男性 木 である そうだ
「白樺は男の木だそうだ」【来】
2. トイスー フシコ ウタハ カラハチ スー ネー マヌ。*
toysuu husko utah karahci suu nee manu.
土器 古い 人々 ～が～を作る 鍋 である そうだ
「土器は昔の人の作った鍋だそうだ」【来】
3. ヘマタ カムイ カム? セタ カム。
hemata kamuy kam? seta kam.
何 クマ 肉 犬 肉
「何のクマの肉よ? 犬の肉だ」【小】
4. エンチウ カ ハンネヘカ ネー カムイヘンケ ネー。*
enciw ka hannehka nee kamuyhenke nee
人間 も (否定) である 神の翁 である
「(あの翁は) 人間ではない、神の翁だ」【来】
5. タハ セタ カ ハンネヘカ。
tah seta ka hannehka.
これ 犬 も (否定)
「これは犬ではない」【来】

(学習内容とポイント)

「～は～だ」という表現

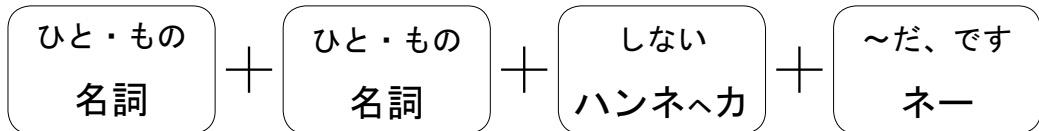
「～は～だ」という表現をつくるときには、例文1のようにタハ tah 「白樺」、オホカヨ ニー ohkayo nii 「男性の木」にあたる名詞を並べ、次に「ネー」という動詞をつけます。「ネー」は日本語の「～だ、である、です」にあたる言葉です。



なお、例文3のように「～だ」の「～」に入る名詞をはっきりした口調で言って、そこで文を終わらせる言い方もあります。

「～は～ではない」という表現

「～は～ではない」という否定の表現では、例文4のように「カ ハンネヘカ ネー」を名詞の後につけます。



例文5のように、名詞の後に「(カ) ハンネヘカ」をつけるだけの短い言い方もあります。

単語を覚えよう4 ～川や海の生き物の名前～

- | | | | |
|-----|---------|--------------|--------------------------------------|
| 1. | フンペ | hunpe | 「クジラ」 |
| 2. | チョーハイクッ | coohaykuh | 「シャチ」 |
| 3. | エタッペ | etaspe | 「シャチ、トド」 |
| 4. | アモッペ | amospe | 「アザラシ」 |
| 5. | ピパ? | pipa | 「カワシンジュガイ」 |
| 6. | チュフチェヘ | cuhceh | 「サケ」 |
| 7. | ヘモイ | hemoy | 「マス」 |
| 8. | カパリウ | kapariw | 「カレイ」 |
| 9. | タカハカ | takahka | 「タラバガニ」 |
| 10. | エレクシ | erekus | 「タラ」 |
| 11. | ウサアンカムイ | usa an kamuy | 「クマ、キツネ、シカ
ウサギ、ネズミ、ク
ジラ、オットセイ」 |

言葉遊びで覚えよう 4

静内・新冠地方

◇静内の言葉 先祖供養に関すること

レパ アン ヤクン シンリッコイチャラパアン ルウェネ。
re pa an yakun sinritkoicarpa=an ruwe ne.

(人が亡くなって) 3年たったら先祖を供養するのです。

ネア ネヤッカ アエパ ヤクン
nep ne yakka an=epa ki wa ne yak

何であっても、手に入れたら

カンナ ルイノ シンリッ アコイチャラパ ルウェネナ。
kanna ruyno sinrit a=koicarpa ruwe ne na.

また先祖を供養するのですよ。

(語り手: 葛野辰次郎さん)

◇新冠・静内の言葉

ハン チキサニ ハマテ ピウカネ トウワチャ チリサケ チン コヤコヤ タカクルコ ピヤッ
(語り手: 狩野義美さん)

☆ここに掲載した言葉は、『平成 11 年度アイヌ語ラジオ講座テキスト』vol.4 および、狩野義美『新冠・静内地方のアイヌ語 郷土史話 随筆集—わが思い出—』より引用しました。狩野さんの言葉は原書の表記のまま掲載しています。

ステップ9 文のかたち4「～は～か？」疑問の表現1

(例文)

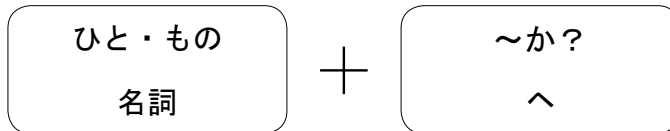
1. チェヘ へ? *
ceh he?
魚 か
「魚 (のこと) か?」
2. ヌチャ ウタハ へ?
nuca utah he?
ロシア人 達 か
「ロシア人か?」【来】
3. アイヌ ヘー オヤシ へ? *
aynu he oyasi he?
人間 か 化物 か
「人間か?化物か?」
4. アハト?
ahto?
雨
「雨 (か) ?」【来】

(学習内容とポイント)

「～は～か？」疑問の表現 1

疑問(ぎもん)の表現には、いくつかの種類があります。このステップでは、名詞を用いた疑問の表現について説明します。

名詞と文の終わりに用いられる「へ he」を組み合わせると、問いかけの表現になります。「へ」は日本語の「～か？」にあたる言葉です。



また、例は多くありませんが、例文4のように名詞だけで作られる疑問文もあります。

エトーロ? 「いびき？」

etooro?

問いかけに「はい」「いいえ」で答える場合

問いかけに「はい」、「いいえ」で答えるときには、エー ee 「はい」またはシーナ アン siina an 「はい」、ハンネヘカ hannehka 「いいえ」が用いられます。

ステップ10 文のかたち5 「～は…するか？」 疑問の表現2

(例文)

1. タント アーチャ アニヒ? **
tanto aaca anihi?
今日 お父さん いること
「今日お父さんいるの？」
2. ター ヘカチ ナハ ワ エキヒ? *
taa hekaci nah wa ekihi?
あの 子供 どこ から 来たこと
「あの子はどこから来たの？」
3. タラ ウナハペ アイヌイタハ ワンテヘ? **
tara unahpe aynu itah wantehe?
あの おばさん アイヌ語 わかること
「あのおばさんはアイヌ語を知っているの？」
4. チセ オロワ アリキヒチヒ ヘ?
cise orowa arikihcihi he?
家 の所から 来たこと か
「家から来たのか？」【小・散】

(学習内容とポイント)

「～は～か？」疑問の表現 2

このステップでは、動詞を用いた疑問の表現について説明します。

例文 1～3 は、ステップ 6 で学んだ文のように、動詞が変化して名詞的になっています。この形で文の終わりを下げるように話すと、問いかけの表現になります。変化のパターンはステップ 6 で示した通りです。

① 動詞の最後が母音の場合は、同じ段のハ行音を続ける。

イエー yee 「～を言う」 → イエーへ yeehe 「～を言うこと」
 オンモ ヘマタ イエーへ? 「お母さんは何を言ったの?」
 onmo hemata yeehe?

② 動詞の最後が **ン n** の場合は、**イヒ ihi** を続ける。

ヤン yan 「～が上陸する」 → ヤニヒ yanihi 「上陸すること」
 パークイ ヤニヒ? 「ゴマフアザラシが上ったの?」
 paakuy yanihi?

③ 動詞の最後が **ン n** 以外の子音の場合は、動詞ごとに覚える。

イタハ itah 「～が話す」 → イタキヒ itakihi 「話すこと」
 オスケへ イタキヒ? 「ウサギが話したの?」
 osukeh itakihi?

なお、例文 4 のように、最後に **へ he** を置いて問いかけを表すことがあります。

問いかけに「はい」「いいえ」で答える場合

問いかけに「はい」、「いいえ」で答えるときには、**エー ee** 「はい」または **シーナ アン siina an** 「はい」、**ハンネヘカ hannehka** 「いいえ」が用いられます。

単語を覚えよう 5 ～鳥の名前～

- | | | | |
|-----|---------|-------------|---------------|
| 1. | カムイチカハ | kamuycikah | 「シマフクロウ」 |
| 2. | ポンチカハポ? | poncikaipo | 「スズメ」 |
| 3. | パクンチカハ | paskuncikah | 「カラス」 |
| 4. | アーフンカ | aahunka | 「コオリガモ」 |
| 5. | オンネウ | onnew | 「オジロワシ」 |
| 6. | ニートホトキ | niitohtoki | 「クマゲラ」(多蘭泊) |
| 7. | ハルポ | harupo | 「ミヤマカケス」(多来加) |
| 8. | ヌッカ | nuhka | 「タンチョウヅル」 |
| 9. | マシ | mas | 「カモメ」 |
| 10. | テタハチカハ | tetah cikah | 「ハクチョウ」 |

言葉遊びで覚えよう 5

八雲地方と新冠・静内地方

◇八雲の言葉遊び ヒバリの聞きなし

ピシタリムポ ピシタリムポ シリクン トウワテトウワテ マクンマクン
pistarimpo pistarimpo sirkun tuwate tuwate makunmakun

クルルン クルルン キナ トイ クルカ コケンラッキ チコパララッ
kururun kururun kina toy kurka kokenratki cikopararat
(語り手: 椎久年蔵さん)

◇新冠・静内の言葉遊び

ウッポテンテン ウッポテンテン ピシカン コタン コケウラッキ
ピラタチュチュ ピラタ チュ

(語り手: 狩野義美さん)

☆ここに掲載した言葉は、日本放送協会『アイヌ伝統音楽』および、狩野義美『新冠・静内地方のアイヌ語 郷土史話 随筆集—わが思い出—』より引用しました。

狩野さんの言葉は原書の表記のまま掲載しています。

ステップ11 文のかたち6 感嘆の表現

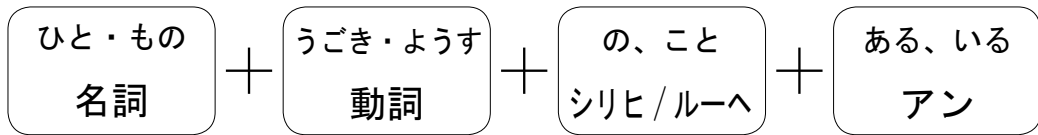
(例文)

1. パー オマン トゥーナシ シリヒ。
paa oman tuunas sirihi.
年 ～が行く 早い 様子
「月日がたつのは早いものだなあ」【来】
2. ラヨホテポノ エヘ シリヒ アン。
rayohtepono eh sirihi an.
やっと ～が来る 様子 ある
「やっと来た様子だ」【来】
3. アンペネ ニシパ ネー ルーヘ アン。
anpene nispa nee ruuhe an.
ほんとうに 立派な人 ～である 様子 ある
「本当に偉い人だったんだなあ」【来】

(学習内容とポイント)

「～は～だなあ！」感嘆の表現

文の終わりに、シリヒ sirihi 「様子」などの名詞（形式名詞）をつけるか、アン an 「ある、いる」という動詞を組み合わせると、感嘆（かんとん）の表現になります。



北海道の十勝方言の形式名詞には「ル ru」、「シリ sir」、「ハウ haw」、「フム hum」があり、次のような使い分けがあります。

ル ru：話し手が确实だと考えていることについて用います。

シリ sir：目の前で起こっていることについて用います。

ハウ haw：発言について用います。

フム hum：音や身体感覚について用います。

樺太方言にもルーへ、シリヒ、ハウエへ、フミヒがありますが、感嘆文の例が得られているのはシリヒ、シリヒ アン、ルーへ アンのみです。

ステップ12 文のかたち 7 「…しなさい、…するな」 命令・禁止の表現

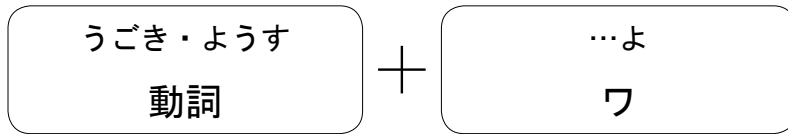
(例文)

1. トウイタハ ワ。
tuytah wa.
昔話を語る …よ
「昔話してよ」【小】
2. ホクレ オハウ カラ ヤヌ ワ。 **
hokure ohaw kara yan_ wa.
さあ スープ ～を作る なさい よ
「さあ、スープを作りなさいよ」
3. ピリカノ オマン。
pirikano oman.
良く 行く
「気をつけて行きなさい」【来】
4. ハンカ オンケカラ カンネ。 **
hanka onkekara kanne.
するな ～が風邪をひく …ね
「風邪をひかないでね」

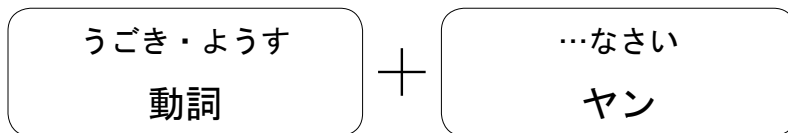
(学習内容とポイント)

「…しなさい」命令の表現

例文1のように、文の終わりにワ wa を置くと、身近な人に対する命令の表現になります。



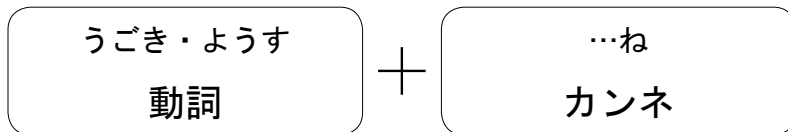
文の終りにヤン yan を置くと、複数の人に対する命令の表現になります。また、この言い方を1人に対して使うと丁寧な命令の表現にもなります。



例文2のように、ヤンの後ろにワを続けることもできます。この場合、ヤヌワという発音になります。

なお、命令の表現では、「君が」にあたる「エ e=」や、「君達が」にあたる「エチ eci=」を動詞につけることはありません（エについてはステップ14、エチについてはステップ16で説明します）。

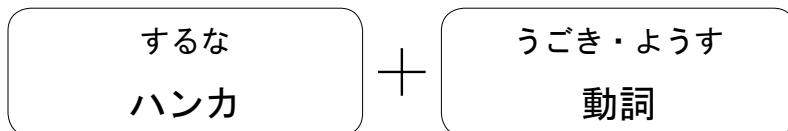
また、文の終わりに「カンネ kanne」をつけると、念をおすような命令の表現になります。



なお、「ヤン」や「カンネ」を用いずに、命令の表現をつくることもできます。その場合、文末は高く強めに発音されます。

「～するな」禁止の表現

禁止の表現をつくる際には、文の先頭または動詞の前に「ハンカ hanka」を置きます。「ハンカ」は「…するな」という意味を表します。



また、命令の表現と同じように、文の終わりに「ヤン」や「カンネ」をつけることもできます。「ヤン」を用いると複数人への禁止、または丁寧な禁止の表現になります。「カンネ」を用いると念をおすような禁止の表現になります。

単語を覚えよう6 ～食用植物の名前～

- | | | | |
|-----|-------|------------|------------------|
| 1. | キウ | kiw | 「オオウバユリ」 |
| 2. | シケレペ | sikerepe | 「カラフトキハダの果
実」 |
| 3. | キト | kito | 「ギョウジャニンニク」 |
| 4. | ルウェキナ | ruwekina | 「フキ」 |
| 5. | カルシ | karus | 「キノコ」 |
| 6. | ハハ | hah | 「クロユリの鱗茎」 |
| 7. | オタロホ | otaroh | 「ハマナシの実」 |
| 8. | オパハタラ | opahtara | 「ウド」 |
| 9. | ノヤ | noya | 「ヨモギ」 |
| 10. | プクサキナ | pukusakina | 「ニリンソウ」(白浦) |

言葉遊びで覚えよう 6

◇こそあど（連体詞）の歌 釧路・白糠方言版

- ① タン フチ タンメエコッ タン ポンチェッポ エレ。
 tan huci tan meekot tan pon ceppo ere.
 このお祖母さんこの猫に この小魚を食べさせた
 トゥアンサポ トゥアンエカチ トゥアンアパッポ コレ。
 tuan sapo tuan ekaci tuan apappo kore.
 あのお姉さんあの子に あの花をあげた

ハンケノ アンペ アナク ”タンペ” アニ アイイエ。
 hankeno an pe anak “taan pe” ani an=ye.
 近くにあるものは 「これ」という
 トゥイマノ アンペ ネ チキ ”トゥアンペ” アニ アイイエ。
 tuymano an pe ne ciki “tuan pe” ani an=ye.
 遠くにあるものは 「あれ」という

- ② タン チカフ タン タ タン セツ タント カラ。
 tan cikap tanta tan set tanto kar.
 この鳥ここでこの巣を 今日作った
 トゥアン シタ トゥアン タ トゥアン ノチュイ ヌカラ。
 tuan sita tuanta tuan nocuy nukar.
 あのだあそこであの星を 見ていた

ハンケノ アンペ アナク ”タンタ” アニ アイイエ。
 hankeno an pe anak “tan ta” ani an=ye.
 近くで起ることは 「ここで」という
 トゥイマノ アンペ ネ チキ ”トゥアンタ” アニ アイイエ。
 tuymano an pe ne ciki “tuan ta” ani an=ye.
 遠くで起ることは 「あそこで」という

☆「これ、それ、あれ」などは、とっさのときに使い分けが難しい言葉です。「ア
 ルプス一万尺」の節で、使い分けを覚えてしまい、次に実際に使ってみましょ
 う。

(作成:北原次郎太)

ステップ13 人称について学ぶ1「彼が・彼女が・それが…する」の表現

(例文)

1. セタ メヘ。*
seta meh.
犬 鳴く
「犬が鳴く」
2. ウンチ フクイ。
unci hukuy.
火 燃える
「火が燃える」【来】
3. タラ アイヌ モコロ クス アン。*
tara aynu mokoro kusu an.
あの 人 ～が眠る ながら いる
「あの人は眠っている」【小】
4. ハチコポンヘカチ ミーナ クス アン。**
hacikopon hekaci miina kusu an.
2～4歳位の子供 ～が笑う ながら いる
「小さな子が笑っている」

(学習内容とポイント)

「彼が・彼女が・それが…する」の表現

例文1～4はすべて、話し手(私)や聞き手(あなた)以外の、第三者の動作や様子を表しています。このように、動詞をそのままの形で用いると、「彼が・彼女が・それが…する」のような意味が表されます。

ひと・もの 名詞	+	うごき・ようす 動詞	
セタ seta	+	メへ。 meh.	「犬が鳴く」

なお、命令の表現では、動詞をそのまま用いて、「あなたが…しなさい」という意味を表します(詳しくはステップ12を参考にしてください)。

「彼が・彼女が・それが～する」の表現なのか、命令の表現なのかは、文脈やイントネーションによって判断されます。

ステップ14 人称について学ぶ2「私が・君が…する」の表現

(例文)

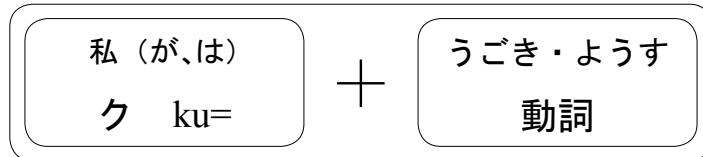
1. アカン オンネ クオマン。 **
 AKAN onne ku=oman.
 阿寒 ～の所へ 私が・行く
 「私は阿寒へ行く」
2. クスケ ワ クイペ。 **
 ku=suke wa ku=ipe.
 私が・料理する て 私が・食べる
 「私は料理をして食事する」
3. エアシン ワ チェへ エカラ ワ
 e=asin wa ceh e=kara wa
 君が・外出する …して 魚 君が・～をさばく …して
 「君が外へ出て、魚をさばいて、」

エスケ ワ エエー。 *
 e=suke wa e=ee.
 君が・～を料理する …して 君が・～を食べる
 「君が料理して食べた」
4. ナアハ エキー アナハ ピリカ。
 naah e=kii anah pirika.
 あのように 君が・～をする ならば 良い
 「ああすれば良い」【来】

(学習内容とポイント)

「私が…する」の表現

「私が…する」という表現をつくる場合には、例文1、2のように、動詞の前に「ク」をつけます。この「ク」は、日本語の「私」とは異なり、動詞の一部です。また、文の中に「私」の動作がいくつも出て来た場合、全ての動詞に「ク」をつけます。

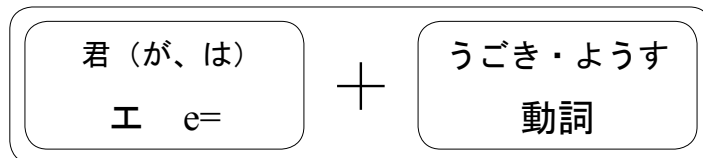


ク + オマン「～が行く」 → クオマン「私が行く」
ku= + oman ku=oman

「ク」のついた言葉を発音するときには、「ク」の後で区切らず一つなりに発音します。

「君が…する」の表現

「君が…する」という表現をつくる場合には、動詞の前に「エ e=」をつけます。



エ + シンカ「～が疲れる」 エシンカ「君が疲れる」
e= + sinka e=sinka

例文3のように、「君」の動作がいくつも出て来た場合、全ての動詞に「エ」をつけます。

単語を覚えよう 7 ～木の名前～

1.	タハ	tah	「シラカバ」
2.	ケネ	kene	「ハンノキ」
3.	スス	susu	「ヤナギ」
4.	ピンニ	pinni	「ヤチダモ」
5.	スルク	sunku	「エゾマツ」
6.	ヤユフ	yayuh	「トドマツ」
7.	トゥンニ	tunni	「カシワ」
8.	アハニ	ahni	「オヒョウ」
9.	チラニ	cirani	「サクラ」
10.	トーペ(ン)ニー ニシテニー フーレニー	toope(n)nii nistenii huurenii	「イタヤ」

言葉遊びで覚えよう 7

十勝地方

◇音更 サマイェクルが10匹の犬を呼んだ時の歌

カニロロ スカポ タルケ ラソラソ アンペトパキウカ ユクトパキウカ
 kaniroro sukapo taruke rasoraso anpetopakiwka yuktopakiwka

ナトリンポ ナホレッ チョーチョ
 natorimpo nahoret co co

(語り手:中村タマさん)

◇伏古 杵つき歌

アア ハウオ イウタニ ハウオ
 aa haw o iutani haw o
 (かけ声) 杵 (かけ声)

アア ハウオ ニスフチ ハウオ
 aa haw o nisuhuci haw o
 (かけ声) 臼のおばあさん (かけ声)

☆この歌を収録するにあたり、『東北北海道のアイヌ古謡録音テープ』の内容調査研究』アイヌ文化研究会(「アイヌ関連総合研究等助成事業研究報告第8号下巻資料編」財団法人アイヌ文化振興・研究推進機構2009年)および『十勝アイヌの熊祭』(記録映画)を参照しました。

ステップ15 人称について学ぶ3「私達が…する」の表現

(例文)

1. イソ ナー レンカイネ アンヌカラ。
iso naa renkayne an=nukara
熊 も たくさん 私達が・～を見る
「私達は熊もたくさん見た」【来】

2. チトシャオー アンキー テヘ パイェアン。
citosyao an=kii teh paye=an.
自動車に乗る 私達が・する して 行く・私達が
「自動車に乗って行く」【来】

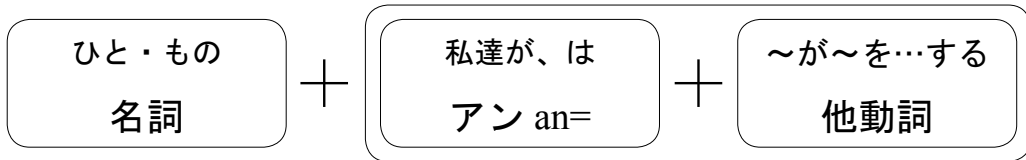
3. タン スー オロ オー イペ
tan suu oro oo ipe
今 鍋 の中 入る 食物

- トゥ アイヌ アンネー イケ アノタリ
tu aynu an=nee iike an=otari.
2人 私達が・である して 私達が・終える
「この鍋の中の食べ物を2人で食べてしまおう」【来・散】

(学習内容とポイント)

「私たちが～する」の表現 1

例文 1, 2 のヌカラ nukara 「～が～を見る」やキー kii 「～が～をする」などは、他動詞（たどうし）とよばれる目的語（「～を」にあたる言葉）を必要とするタイプの動詞です（詳しくは中級編ステップ 22 で説明します）。これらの動詞の前に「アン an=」をつけると、「私達が～をする」という表現になります。「～を」にあたる名詞は動詞の前に置かれます。



イソ iso 「熊」アン an= +ヌカラ nukara 「～が～を見る」
 →イソ アンヌカラ。「私たちが熊を見る」
 iso an=nukara.

なお、樺太方言ではアンが「私（は、が、の）」の意味でも用いられます。どちらの意味かは文脈で判断されます。

※このような意味でのアンは、特に年配の方がよく使うという研究もあります。

※北海道方言では、「私達」という際に、「聞き手を含む（包括的）／含まない（除外）」の区分がありますが、樺太方言ではこの区分はなくなっており、どのような場面でもアンを用いることができます。

ステップ16 人称について学ぶ4「君達が…する」の表現

(例文)

1. エトウルシ エチヌカラ チキ イェー ヤヌ ワ。*

eturus eci=nukara ciki yee yan_ wa.

シマフクロウ 君達が・見る したら 言う なさい よ

「君達がシマフクロウを見たら教えてよ」
2. ネー オトーペンペ エチコロ チキ フナラ ヤヌ ワ。*

nee otoopenpe eci=koro ciki hunara yan_ wa.

何か お菓子 君達が・持つ したら 探す なさい よ

「君達何かお菓子を持ってたら持ってきて」
3. ヘカチ ウタハ ヘマタ エチコンルスイ?

hekaci utah hemata eci=konrusuy?

子供 達 何 君達が・欲しがる

「君達、何が欲しいの？」【小】
4. ナハタ アン ペ エチコヌプル?

nah ta an pe eci=konupuru?

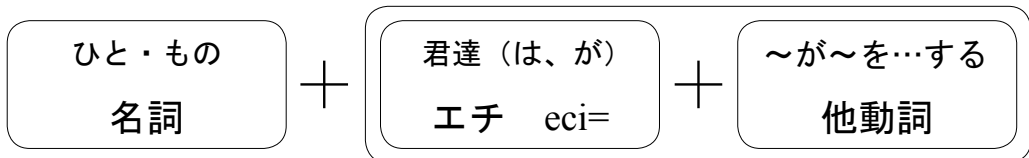
どこに ある もの 君達が・好む

「君達どっちが好きなの？」【小】

(学習内容とポイント)

「君達が…する」の表現

例文1～4のように、動詞の前に「エチ eci=」をつけると、「君達が…する」という表現になります。



チセ cise 「家」 エチ eci= + カラ kara 「～が～を作る」
→ チセ エチカラ。 cise eci=kara. 「君達が家を建てる」

エチは様々な動詞や名詞につき、常にそれらの単語の前につきます。

単語を覚えよう8 ～料理に関する言葉～

- | | | | |
|-----|--------|-----------|---------|
| 1. | オハウ | ohaw | 「具のある汁」 |
| 2. | アマムオハウ | amam ohaw | 「かゆ」 |
| 3. | チカリペ | cikaripe | 「ご馳走」 |
| 4. | シト | sito | 「餅」 |
| 5. | カム | kam | 「肉」 |
| 6. | チェヘ | ceh | 「魚」 |
| 7. | アマム | amam | 「米」 |
| 8. | スム、ケー | sum, kee | 「油（食用）」 |
| 9. | スケ | suke | 「料理をする」 |
| 10. | ケーラアン | keeraan | 「おいしい」 |

言葉遊びで覚えよう 8

◇ アイヌ語かぞえ歌

シネトゥレプ	トゥレクトウンペ	レイナウル
sine turep	tu rekutunpe	re inawru
1つのウバユリ	2つの首飾り	3つの削りかけ

イネアッケテク	アシクネ イワニ	アイヌイタカニ
ine akketek	asikne iwani	aynuitak ani
4つのほたて	5つのアオダモ	アイヌ語で

イピシキ キ ヤナニ
ipiski ki yan ani
かずをかぞえてね

イワンアラカシ	アラワントウペプ	トウペサンスネ
iwana arkas	arwan tupep	tupesan sune
6つの片小屋	7つの結び目	8つのたいまつ

シネペサンワンパッカ	ワンシネウェクル	アイヌイタカニ
sinepesan wanpakka	wan sinewekur	aynuitak ani
9つのでぶくろ	10人のおきゃくさん	アイヌ語で

シノッチャキアン ロク
sinotcaki=an rok
みんなでうたってみよう

☆「ひ～とり、ふ～たり、さんにん いるよ♪」で知られている
「10人のインディアン」の節で歌いましょう。

☆歌詞に使ったアイヌ語は、美幌方言が中心となっています。

(作成:北原次郎太)

ステップ17 人称について学ぶ5「私を…する」の表現

(例文)

1. タン セタ エンクパパ。*
tan seta en=kupapa.
この 犬 私に・かみつく
「この犬は私を噛んだ」
2. クチセ エネ エントウーラ ヤン。
ku=cise ene en=tuura yan
私の・家 へ 私を・つれて行く なさい
「私の家へつれて行ってください」【小】
3. クナンナ エンウォーネカ。**
ku=nanna en=wooneka.
私の・姉 私の・様子を見る
「姉が様子を見に来てくれた」
4. クコロヘンケ エンコチャーランケ。**
ku=koro henke en=kocaranke.
私の・お爺さん 私に・抗議する
「お爺さんが私をしかった」

ステップ18 人称について学ぶ6「私達を…する」の表現

(例文)

1. タイタイ イアメウエンテ。*

taytay i=amewente.

猫 私達を・ひっかく

「猫が私達をひっかいた」

2. タント ニサハタ オロタ イコウタサ クス イウォーネカ
tanto nisahta orota i=koutasa kusu i=wooneka

今日 朝 所に 私達に・対して交流する ために 私達を・たずねる

「(この人は) 今日朝に、私達と遊ぶためにたずねて来たのだよ」

クス エキヒ。

kusu ekihi.

ために 来たこと

3. カムイ イエシタカンテ。

kamuy i=esitakante.

神 私達に・夢でお告げする

「神が私達に夢でお告げをした」【来・散】

4. アンオンモ イウテヘカラ。**

an=ommo i=utehkara.

私達の・母 私達に・お使いをさせる

「母が私達にお使いをさせた」

単語を覚えよう9 ～衣服などの名前～

- | | | | |
|-----|---------------|--------------------|--------------|
| 1. | イミー | imii | 「着物、服」 |
| 2. | アハルシ | ahrus | 「樹皮製の着物」 |
| 3. | チキリペ | cikiripe | 「刺しゅう入りの着物」 |
| 4. | アラペンネイミー | arapenneimii | 「女の下着」 |
| 5. | キロ | kiro | 「靴」 |
| 6. | ハハカ | hahka | 「帽子」 |
| 7. | ホシ | hos | 「脚絆」 |
| 8. | テクンペ
パトゥエレ | tekunpe
patuere | 「手甲」
「手袋」 |
| 9. | クッ | kuh | 「帯」 |
| 10. | ニンカーリ | ninkaari | 「耳飾り」 |

言葉遊びで覚えよう 9

長万部地方

◇イモの歌

フンチャ アア ホレレ フンチャ アア ホ ホイヤ
 hunca aa horere hunca aa ho hoyya

※はやし言葉

フンチャ アア ホレレ フンチャ アア ホ ホイヤ
 hunca aa horere hunca aa ho hoyya

※はやし言葉

イモ モシリ カタ ヤンケ ホレ ウク ワ ヌカラン
 imo mosir ka ta yanke hore uk wa nukar yan.

イモを陸地にあげたぞ、さあ手にとって見てみなさい

ハ ショコチヨイ ショコチヨイ
 ha sokocoy sokocoy

※はやし言葉

☆この歌を収録するにあたり谷本一之『アイヌ絵を聴く』(CD)を参照しました。

ステップ19 人称について学ぶ7「君を・君達を…する」の表現

(例文)

1. ユフポ ケット アンコホ エヘチンテ。 **
 yuhpo kesto an koh e=hecinte.
 兄さん 毎日 君を・遊ばせる
 「兄さんが毎日君を遊ばせた」
2. アハチ エヌーレヘ ネーノ キー カンネ。 **
 ahci e=nuurehe neeno kii kanne.
 お婆さん 君に・聞かせること のように する …よ
 「お婆さんが君に教えたとおりにしなさいよ」
3. アーチャ エチトゥーラ ナンコホ。 **
 aaca eci=tuura nankoh.
 お父さん 君達を・連れて行く だろう
 「お父さんが君達を連れて行くでしょう」
4. ポンメレコポ エチテーレ クス モソ シピニ ヤヌ ワ。 **
 pon merekopo eci=teere kusu moso sipini yan_ wa.
 女の子 君達を・待つ ので 早く 支度する なさい よ
 「女の子が君達を待っているから早く支度しなさいよ」

ステップ20 人称について学ぶ8「私達が…する」の表現2

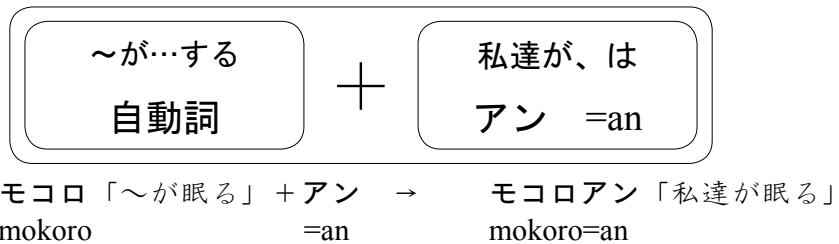
(例文)

- ヌチャトノ イレンカ アニ タン コタン タ アリキアン。
 nuca tono irenka ani tan kotan ta ariki=an.
 ロシア高官 意向 よって この 町 に 来る・私達が
 「ロシアの意向によって私達はこの町（北海道）にやって来た」【来】
- タニ トゥ アイヌ ウコイタカン。
 tani tu aynu ukoytah_=an.
 今 2人 会話する・私達が
 「さあ、2人でお話しよう」【来】
- ポンノ ポンノ モコロアン。 **
 ponno ponno mokoro=an.
 少ない 少ない 眠る・私達が
 「私達は少しだけ眠った」
- シケ アンカラ テヘ ナイ エトコホ オンネ マカパン。
 sike an=kara teh nay etokoho onne makah_=an.
 荷物 私が・作る して 沢 の先 所へ 上る・私達が
 「私達は荷造りして水源へのぼって行った」【鶴・散】

(学習内容とポイント)

「私たちが…する」の表現 2

例文にあるアリキ ariki 「～が来る」やモコロ mokoro 「～が眠る」などは、自動詞（じどうし）とよばれる目的語（「～を」にあたる言葉）をとらないタイプの動詞です（詳しくは中級編ステップ 22 で解説します）。これらの動詞の後ろに「アン =an」をつけると、「私たちが～する」という表現になります。他動詞の場合とは、動詞につく位置が異なる（参考：ステップ 15）ので注意する必要があります。



なお、樺太方言ではアンが「私（は、が、の）」の意味でも用いられます。どちらの意味かは文脈で判断されます。また、動詞が複数を表す形に変化することがあり、この場合は「私達（は、が、の）」の意味であることがはっきりわかります。

オカヤナハチ。「私達が暮らしている」
okay=anahci.

※このような意味でのアンは、特に年配の方がよく使うという研究もあります。

※北海道方言では、「私達」という際に、「聞き手を含む（包括的）／含まない（除外）」の区分がありますが、樺太方言ではこの区分はなくなっており、どのような場面でもアンを用いることができます。

	◎◎◎ 1人称複数 除外的 (聞き手を含まない)	◎◎◎ 1人称複数 包括的 (聞き手を含む)
名詞 他動詞		
自動詞		

カラフト 1人称複数表

単語を覚えよう10 ～家に関する言葉～

- | | | | |
|----|------------------|----------------------------|---------------------|
| 1. | チセ | cise | 「家」 |
| 2. | プー | pu | 「倉」 |
| 3. | セへ | seh | 「床、寝台」 |
| 4. | アパ | apa | 「戸口」 |
| 5. | プヤラ | puyara | 「窓」 |
| 6. | ロルンプヤラ
カムイプヤラ | rorunpuyara
kamuypuyara | 「上座の窓（神窓）」
「神の窓」 |
| 7. | ウンチコホ | uncikoh | 「炉」 |
| 8. | トゥントウ | tuntu | 「柱」 |
| 9. | オソマチセ | osomacise | 「便所」 |

言葉遊びで覚えよう 10

平取地方

◇平取のとなえごと クマに会ったとき

カムイ エンライケ ヤクン クウェンフラハ エカ カム ワ
 kamuy en=rayke yakun ku=wenhuraha e=ka kamu wa
 神（クマ）が私を手にかけたなら、私の悪い匂いがあなたの上にかぶさり

カムイ エヨロツ エキ エエアイカフ ナ。エンキ ヤカナク エウエンプリコン ナ。
 kamuy eyorot e=ki e=eaykap na. en=ki yak anak e=wenpurikor na.
 あなたは神の仲間入りをすることができませんよ。私を手にかければ罪を負いますよ。

（セコロ クハウェアン コロ オリパク して、髪こう下げてね）
 （sekor ku=hawean kor, oripak して、髪こう下げてね）
 （と言いながら、かしまって、髪を顔前に垂らして（※女性の挨拶の所作））

イテキ エンコテレケ、イテキ アイヌフラハ エラク クニネ イキ。
 iteki en=koterke iteki aynuhura e=rak kunine iki.
 決して私に飛びかからぬよう、人間の匂いが付くような事をなさらぬよう。

（ってこうゆって、こして拝むんです。）

（語り手: 貝澤トゥルシノさん）

☆仕事中にクマと出会ってしまった場合にこのように言います。このとなえごとを収録するにあたり、日本放送協会『アイヌ伝統音楽』を参照しました。

ステップ21 「私のところに」位置を表す名詞と人称

(例文)

1. トゥス アイヌ イオホ タ エへ。

tusu aynu i=oh ta eh.

シャーマン 私の・所へ 来る

「シャーマンが私の所へ来た」【鶴・散】

2. ネア ネンケ ネアン イタンキ イペ オロ オー テへ

nea henke nean itanki ipe oro oo teh

その お爺さん その 食椀 食物 の中 に入れる して

タニ シネへ イサンケ タ アマ

tani sineh i=sanke ta ama.

今 1つ 私の・そば に 置く

「そのお爺さんはその椀に料理をよそって

そして1つを私のそばに置いた」【来・散】

3. イオカケ ワ アイヌ カヨー マヌ。

i=okake wa aynu kayoo manu.

私の・後ろ から 人 叫ぶ そうだ

「私の背後から誰かが叫んだ」【鶴・散】

4. ルウェキナヤム エンポケ タ アハトポクン。

ruwekinayam enpoke ta ahtopokun.

フキの葉 の下 で 雨宿りする

「(小人が) フキの葉の下で雨宿りした」【来】

ステップ22 数に関する表現1(数連体詞、個数、11以上の数)

(例文)

1. シネ モニマハポ ネーワ カハチチアハチャハチ トゥ アイヌ ネ オカヤハチ。
sine monimahpo neewa kahciahcahci tu aynu ne okayahci.
1の 女性 と しわしわの老婆 2 人 で いる (複数)
「1人の女としわしわの老婆が2人で暮らしていた」【来・散】
2. チェヘ シネヘ ナイ オホ タ アン。
ceh sineh nay oh ta an.
魚 1つ 沢 の所に いる
「魚が1匹、沢にいた」【来・散】
3. トンコリ トウフピシ ター タ ハーチリ テヘ アン マヌ。
tonkori tuhpis taa ta haaciri teh an manu.
五弦琴 2つ そこ に 倒れる して ある という
「五弦琴が2台、そこに転がっていたという」【来・散】
4. スイ シネ エトウフカ チェヘ サパハカ アンパ ワ アフン。
suy sine etuhka ceh sapahka anpa wa ahun.
また 1の カラス 魚 頭 ~を持つ して 入る
「また1羽のカラスが魚の頭をくわえて入って来た」【鵜・散】

(学習内容とポイント)

数を表す言葉

アイヌ語の数を表す言葉はものや人を表す名詞と結びつきます。セタ seta「犬」を例にして、1 から 10 までの数を表すと次のようになります。

シネ セタ sine seta 「1 匹の犬」	イワン セタ iwan seta 「6 匹の犬」
トゥ セタ tu seta 「2 匹の犬」	アラワン セタ arawan seta 「7 匹の犬」
レ セタ re seta 「3 匹の犬」	トゥペサン セタ tupesan seta 「8 匹の犬」
イーネ セタ iine seta 「4 匹の犬」	シネピサン セタ sinepisan seta 「9 匹の犬」
アシヒネ セタ asihne seta	ワン セタ wan seta 「10 匹の犬」
～アシネ セタ asne seta 「5 匹の犬」	

個数を表す言葉

「もの」を表す「ヒ、フ、ヘh」や「ペpe」をつけると「1 つ」「2 つ」という意味になります。「ヒ、フ、ヘ」も「ペ」も意味は同じです。シネ sine「1」やトゥ tu「2」のように、母音 (i, e, a, o, u) で終わる形には「ヒ、フ、ヘh」がつき、イワン iwan「6」のように子音 (s, h, m, n, w, y) で終わる形には「ペpe」がつきます。

シネヘ sineh 「1 つ」	イワンペ iwanpe 「6 つ」
トゥフ tuh 「2 つ」	アラワンペ arawanpe 「7 つ」
レヘ reh 「3 つ」	トゥペサンペ tupesanpe 「8 つ」
イーネヘ iineh 「4 つ」	シネピサンペ sinepisanpe 「9 つ」
アシヒネヘ asihneh ～アシネヘ asneh 「5 つ」	ワンペ wanpe 「10 個」

なお、シネ セタ sine seta 「1 匹の犬」に対して、セタ シネヘ sita sineh 「犬 1 匹」と表現することもできます。

20 を表す言葉には、北海道と共通する「ホホ hoh」もありますが、トゥクンクトゥ tu kunkutu を使う方が一般的です。クンクトゥ kunkutu は 10 を表す単位ですが、20 以上にしか使われません。

11 以上の数え方

11 以上になると、シネヘ イカシマ ワンペ sineh ikasma wanpe 「1 個あまる 10 個 (= 11 個)」や シネヘ イカシマ ワン セタ sineh ikasma wan seta 「1 匹あまる 10 匹の犬 (= 11 匹の犬)」のような表現がされます。20 個はトゥクンクトゥ tu kunkutu、21 個はトゥクンクトゥシネヘ tu kunkutu sineh のように数え方が変わります。

単語を覚えよう11 ～山や海に関する言葉～

- | | | | |
|-----|---------|----------|------------|
| 1. | ヌプリ | nupuri | 「山」 |
| 2. | ナイ | nay | 「川」 |
| 3. | トー | too | 「湖」 |
| 4. | アトウイ | atuy | 「海」 |
| 5. | フッカラ | huhkara | 「森」 |
| 6. | エソ | eso | 「滝」 |
| 7. | シララ | sirara | 「岩磯」 |
| 8. | オタカー | otakaa | 「砂浜」 |
| 9. | ヤー | yaa | 「おか、陸」 |
| 10. | アトウイオウシ | atuyousi | 「沖(水平線近く)」 |

言葉遊びで覚えよう 11

静内地方

◇静内の言葉 神窓に関すること

イナウクシプヤラ カムイクシプヤラ イタククシプヤラ プヤラサンカ エン
 inaw kus puyar, kamuy kus puyar, itak kus puyar, puyar sankā en
 木の御幣のとおり窓、神のとおり窓、言葉のとおり窓窓に向って

イタクリキンテアン ワネ ヤクン、 アポ^ロセ ロク イタク
 itakrikinte=an wa ne yakun a=porse rok itak
 私たちが言葉を奉りましたら、私たちが唱えました言葉

イタクカシカムイ イタクセラマカオイナレ キ ワ ウンコレ キ ヤン。
 itakkaskamuy itaksermakaoyinare ki wa un=kore ki yan!
 言葉の魂を尊重してください。

(語り: 葛野辰次郎さん)

☆この言葉を掲載するにあたり、『平成 11 年度アイヌ語ラジオ講座テキスト』
 vol.4 を参照しました。

ステップ23 数に関する表現2（日数、年数、人数、回数など）

（例文）

1. シネ トー チセ サン カーリ シネ カムイオホカヨ アハカシ。
sine too cise san kaari sine kamuyohkayo ahkas.
1の 日 家 のそば を 1の 神の男性 歩く
「ある日、家のそばを1人の神の男が歩いていた」【鶉・散】

2. トゥ スイ レ スイ クスケ。**
tu suy re suy ku=suke.
2の 回 3の 回 私が・料理する
「2回、3回と私は料理をする」

3. ネアン ヤムフ エンポケ タ アシヒネ アイヌ カ
nean yamuhu enpoke ta asihne aynu ka
その 葉 の下 に 5の 人 も
「(小人がフキの)葉の下に、5人も」

イワン アイヌ カ アン。
iwan aynu ka an.
6の 人 も いる
「6人もいる」【来・散】

(学習内容とポイント)

数え方のいろいろ

日数を数える場合には、**トー too**「日」という言葉が用いられます。また年数を数える場合には、**パー paa**「年」という言葉が用いられます。

シネ トー sine too 「1 日」 トウ トー tu too 「2 日」 レ トー re too 「3 日」
シネ パー sine paa 「1 年」 トウ パー tu paa 「2 年」 レ パー re paa 「3 年」

人数を数える場合には、数を表す言葉の後に**アイヌ aynu**「人」をつけて表現します。

シネアイヌ sine aynu 「1 人」	イワンアイヌ iwan aynu 「6 人」
トゥアイヌ tu aynu 「2 人」	アラワンアイヌ arawan aynu 「7 人」
レアアイヌ re aynu 「3 人」	トゥペサンアイヌ tupesan aynu 「8 人」
イーネアイヌ iine aynu 「4 人」	シネピサンアイヌ sinepisan aynu 「9 人」
アシヒネアイヌ asihne aynu	ワンアイヌ wan aynu 「10 人」
～アシネアイヌ asne aynu 「5 人」	

20 人はトゥクンクトウアイヌ tu kunkutu aynu、21 人はトゥクンクトウシネアイヌ tu kunkutu sine aynu、のように、20 人を超えると数え方が変わります。

回数を表す場合には、**スイ suy**「回」という言葉が用いられます。なお、「1 回」は**シネスイ sine suy**と言わずに、**アッスイ assuy**と表現します。アッスイは本来「片側の回」という意味を表す言葉です。

アラ スイ ara suy 「1 回」 トウ スイ tu suy 「2 回」 レ スイ re suy 「3 回」

その他

シネ sine は「1」を意味する言葉ですが、「とある～」という意味でも使われます。

シネ トー タ sine too ta 「とある日に」
シネ コタン タ sine kotan ta 「とある村に」
シネ ヘンケ sine henke 「とある老人」

イワン iwan は「6」を意味する言葉ですが、「多数」を表現する言葉として用いられることがあります。

クンネイワントー トーノイワントー アハカシアン。「6つの夜 6つの昼」
kunne iwan too toono iwan too ahkas=an. (何日も) 私は歩いた」

ステップ24 動詞の単数・複数 1

(例文)

1. ヤイレスーポアハチ パーリオンナイ ヘンケ ウタサ クス オマン。
yayresuupo ahci paarionnay henke utasa kusu oman.
人名 おばあさん 人名 おじいさん 訪問する ために 行く
「ヤイレスーポの老妻がパーリオンナイ老を訪問しに行った」【鶴・散】
2. ウサハパ ウサハパ パイェヘチ。
usahpa usahpa payehci.
めいめい めいめい 行く (複数)
「めいめい出かけて行った」【来】
3. ナハ アン トウイタハ アン。
nah an tuytah an.
こう ある 昔話 ある
「こういう昔話がある」【小・散】
4. シネ モニマハポ アーチャハ トウラ オンモホ トウラ オカヤハチ。
sine monimahpo aacaha tura ommoho tura okayahci.
1の 女性 その父 と一緒に その母と と一緒に いる (複数)
「1人の女性が父と母と暮らしていた」【小・散】

(学習内容とポイント)

単数と複数

アイヌ語の一部の動詞には、単数と複数の区別があります。以下の例のように、「～が来る」には単数(エヘ eh)と複数(アリキ ariki)の区別があります。一方、アハカシ ahkas 「～が歩く」、モコロ mokoro 「～が眠る」など、多くの動詞には単数と複数の区別はありません。

ヘモイ エヘ。	ヘモイウタハ アリキ。
hemoy eh.	hemoy utah ariki.
マスが来る(単数)	マスたちが来る(複数)

動詞には、単数形と複数形で形が全く変わるものと、形の一部のみが変わるものがあります(詳しくは中級編ステップ 19～21 で説明します)。以下に一部の動詞の単数・複数の形をあげます。

〔単数〕		〔複数〕		
アン	an	オカイ	okay	「～がある、いる(自動詞)」
オマン	oman	パイエ	paye	「～が行く(自動詞)」
アー	aa	ロホ	roh	「～が座る(自動詞)」
サン	san	サハ	sah	「～が下る(自動詞)」
ウフ	uh	ウイナ	uyna	「～が～を取る(他動詞)」
レウエ	rewe	レウパ	rewpa	「～が～を曲げる(他動詞)」
ホタリカ	hotarika	ロッキ	roski	「～が～を立てる(他動詞)」
カイエ	kaye	カイパ	kaypa	「～が～を折る(他動詞)」

自動詞の場合、単数と複数の使い分けは主語の数によって決まります(エヘ/アリキ「～が来る」を用いた上記の例文を参照)。一方、他動詞の場合、単数と複数の使い分けは、原則として目的語の数によって決まります。

ハチュフチェヘ ウフ。	ハチュフチェヘ ウイナ。
hacuhceh uh.	hacuhceh uyna.
シシャモをとる(単数)	(何尾かの)シシャモをとる(複数)

ただ、複数の物を目的語にしながらか単数形が使われることもあり、必ず守らなければならないというほど厳密な使い分けではありません。

アイヌウタハ サパハカハチン オコレアヌフ イケ 「(化物が殺した)人々の無数の頭を全部ひろって(生き返らせた)」
 aynu utah sapahkahcin okore an=uh iike

単語を覚えよう 12 ～天候に関する言葉～

- | | | | |
|-----|--------|------------|---------|
| 1. | チュフ | cuh | 「太陽」 |
| 2. | クンネチュフ | kunnecuh | 「月」 |
| 3. | ニックル | niskuru | 「雲」 |
| 4. | ニソロ | nisoro | 「空」 |
| 5. | ノチウ | nociw | 「星」 |
| 6. | アハト | ahto | 「雨」 |
| 7. | レーラ | reera | 「風」 |
| 8. | オパシ | opas | 「雪」 |
| 9. | カムイフム | kamuyhum | 「雷」 |
| 10. | シリピリカ | siripirika | 「晴れている」 |

言葉遊びで覚えよう 12

◇ガンバの冒険

ガンバガンバ ガンバガンバ

カイクマ テレケナ ガンバ シクントウスツ ネ ナ ガンバ
 kaykuma terkena ガンバ sikuntusut ne na ガンバ
 波がおどるよ ガンバ 水平線だよガンバ

ガンバ ガンバ ガンバ ネワ ウタリヒ
 ガンバ ガンバ ガンバ newa utarihi
 ガンバガンバ ガンバとなかまたち

エサラ エタリ ホホホ！ ホホホ！ オシカンペ エシトゥレンテ
 e=sara etari hohoho! hohoho! oskampe e=siturente
 しっぽをたてるホホホ！ホホホ！ あほうどりがついていく

トアンタ モシリ アンナ モシリ アンナ ガンバ
 toan ta mosir an na mosir an na ガンバ
 島が見えるよガンバ 島が見えるよガンバ

ガンバ ガンバ ガンバ ネワ ウタリヒ
 ガンバ ガンバ ガンバ newa utarihi
 ガンバガンバ ガンバとなかまたち

☆ 1975年に大ヒットしたアニメーション『ガンバの冒険』の主題歌をアイヌ語訳しました。知らない人は昭和40年～50年うまれの人に聞いてみてください。

ステップ25 動詞の単数・複数2

(例文)

1. ニーナアナハチヒ ネヤハカイキ ヘーコポホチン アンペネ エトランネヘチ。
 niina=anahcihi neyahkayki heekopohcin anpene etorannehci.
 薪取りする・私達が であっても 妹達 本当に 面倒に思った
 「私達は薪取りをしたが、妹達はたいへんおっくうがった。」【小・散】

2. アンカ ネイケ イウカハチ ヤハカイキ イスケヘチ コ エヘチ。
 anoka neyke i=ukahci yahkayki i=sukehci ko ehci.
 私達 は 私達を・とる しても 私達を・煮る と 食べる
 「私達（サケ）は、人が私達を獲っても、私達を煮ては食べる。」

アンオハウヘ ネヤハカ オコレ ニヒチ。 アンポニヒ カ オコレ
 an=ohawhe neyahka okore nihci. an=ponihi ka okore
 私達の・スープ でも 全部 飲む。 私達の・骨 も 全部
 「私達のスープも全部きれいに飲み、骨までも全部

ヌンヌナハチ。
 nunnunahci.

をしゃぶる

「しゃぶって食べる（ので嬉しい）」【小・散】

3. クワンテ ペ タニ エムイケ ケシトアシンコホ クイェー イケ
 ku=wante pe tani emuyke kesto asinkoh ku=yee iike
 私が・～を知る 物 今 全部 毎日 私が・言う して
 「私が知っていること全て、毎日言って

クヌーレヘチ。

ku=nuurehci.

私が・～を聞かせる

聞かせている。」【来】

4. ウナラペ ウタハ カウレン ユーカラ ヌー ルスヤハチ。 **
 unarape utah kawren yuukara nuu rusuyahci.
 おばさん 達 朝鮮 歌 を聞く したい
 「おばさん達は韓国の歌を聞きたがった。」

(学習内容とポイント)

「私たちが～する」の表現 4

ステップ 24 で学んだように、アイヌ語の動詞の一部には単数と複数の区別があります。これとは別に、動詞の後ろに(ア)ハチ (a) hci をつけることで全ての動詞について複数を表示する方法があります。自動詞の場合は、複数形があれば必ず複数形との組み合わせになり、他動詞の場合は一部に単数形との組み合わせが見られます。

動詞が子音で終わっている場合にはアハチ ahci をつけます。この際、動詞の最後が h の場合は別の子音に変化します。

ヤハ yah	「上陸する(複数)」	→ ヤパハチ yapahci
ロホ roh	「座る(複数)」	→ ロカハチ rokahci
ウフ uh	「～をとる(単数)」	→ ウカハチ ukahci
チウ ciw	「～を突く」	→ チワハチ ciwahci
オカイ okay	「いる(複数)」	→ オカヤハチ okayahci

動詞が母音で終わっている場合には、母音ごとに下のように変化します。

カラ kara	「～を作る」	→ カラハチ karahci
キー kii	「～をする」	→ キヒチ kihci
クー kuu	「～を飲む」	→ クッチ kuhci
テーレ teere	「～を待つ」	→ テーレヘチ teerehci
コロ koro	「～を持つ」	→ コロホチ korohci

動詞の後ろにアン =an 「私達」やルスイ rusuy 「～したい」などがついている場合にはその後ろにアハチをつけます(「～したい」などについてはステップ 31 であつかいます)。

ウコイタカン 「私達は会話する」 → ウコイタカナハチ
ukoytah_ =an ukoytah_ =anahci

キー ルスイ 「～をしたい」 → キールスヤハチ
kii rusuy kii rusuyahci

ステップ26 疑問詞を用いた疑問表現1

(例文)

1. ウムーレへ チカハ ナータ アンパ ワ サニヒ？
umuureh cakah naata anpa wa sanihi?
夫婦 鳥 だれ 持つ して 下りたこと
「誰がつかいの鳥を捕まえてきたのだ？」【鶇・散】
2. タンペ ヘマタ ヘ？ **
tanpe hemata he?
これ 何 か
「これは何？」
3. ヘンパハ ポー カ コロホチ。
hempah poo ka korohci.
いくつの 子 も 持つ(複数)
「幾人もの子供をもうけた」【小・散】
4. タハ アタイェへ ヘンパハノ アニヒ？
tah atayehe hempahno anihi?
これ 値段 いくら あること
「この値段はいくら？」【来】
5. ナハワアン ペ ネヤハカ ピリカ。 **
nahwa'an pe neyahka pirika.
どちらの もの であっても 良い
「どちらでもよい」

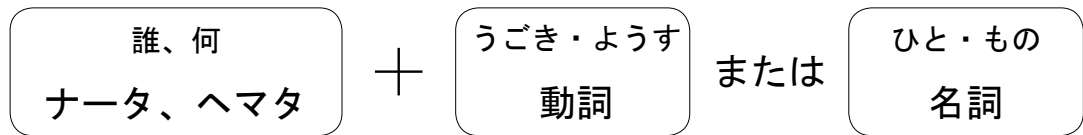
(学習内容とポイント)

疑問詞を用いた表現 1

アイヌ語には、「誰」「何」のような疑問を表す言葉（疑問詞）を用いたさまざまな表現があります。このステップでは以下の疑問詞について説明します。

ナータ	naata	「誰」
ヘマタ	hemata	「何」
ヘンパハ(ノ)	hempah(no)	「いくつの (いくら)」
ナハワアン	nahwa'an	「(目の前の) どちらの」
ナハタアン	nahta'an	「(目の前にない) どちらの」

例文にみられるように、ナータ「誰」、ヘマタ「何」などは、名詞・動詞より前に置かれてさまざまな疑問を表すほか、



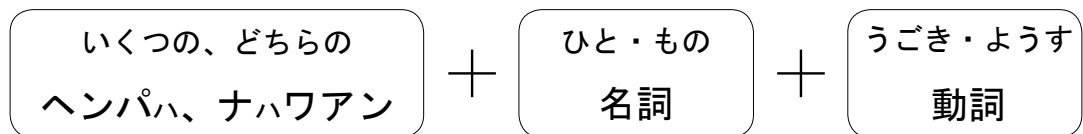
ナータ エー? 「誰が食べた?」 ヘマタ カラ クス? 「何をしに?」

ナータ ポーホ? 「誰の子供?」 ヘマタ モンライキ? 「何の仕事?」

これらの言葉で文を止めることもあります。

エアニ ナータ? 「君だれ?」 ホ?ヘマタ? 「え?何?」

ヘンパハ「いくつの」とナハワアン「どちらの」は名詞の前に置かれます。ヘンパハの後ろにノがつくと、動詞の前に置かれます。



ヘンパハトー カ オカヤハチ オマンテーネ 「何日もたつうちに」

エパーハ ヘンパハノ エアニヒ? 「君の年はいくつ?」

なお、これらの疑問詞は、「誰か」「何か」「いつも」のような対象を特定しない表現においても用いられます（詳しくは中級編ステップ6、7を参考にしてください）。

単語を覚えよう13 ～儀礼に関する言葉～

- | | | | |
|-----|--------|------------|--------|
| 1. | カムイノミ | kamuynomi | 「お祈り」 |
| 2. | シンヌラハパ | sinnurahpa | 「先祖供養」 |
| 3. | イナウシ | inawsi | 「木幣棚」 |
| 4. | イクーニヒ | ikuunih | 「酒箸」 |
| 5. | イナウ | inaw | 「木幣」 |
| 6. | オンカミ | onkami | 「拝礼」 |
| 7. | トーノト | toonoto | 「酒」 |
| 8. | トゥーキ | tuuki | 「杯」 |
| 9. | オロー | oroo | 「お酌」 |
| 10. | ルサ | rusa | 「ゴザ」 |

言葉遊びで覚えよう 13

白糠地方

◇白糠のカモメの歌

エエエアウワ	エエエアウワ	ネンパク	ポ	エコロ	ヤ?
e e e aw wa	e e e aw wa	nenpak	po	e=kor	ya?
		何人の子を		お前は持ってるの?	

エエエアウワ	エエエアウワ	トゥポ	シタ	クコロ	ネ。
e e e aw wa	e e e aw wa	tu po	sta	ku=kor	ne.
		2人の子		私は持ってるよ。	

エエエアウワ	エエエアウワ	シネ	ポ	エンコレ。
e e e aw wa	e e e aw wa	sine	po	en=kore.
		1人の子を		私におくれ。

エエエアウワ	エエエアウワ	ネンパク	ポンチェフ	エパ	ヤ?
e e e aw wa	e e e aw wa	nenpak	poncep	e=pa	ya?
		何匹の	小魚を	お前は見つけた?	

エエエアウワ	エエエアウワ	トゥ	ポンチェフ	クパ	ネ。
e e e aw wa	e e e aw wa	tu	poncep	ku=pa	ne.
		2匹の	小魚	私は見つけたよ。	

エエエアウワ	エエエアウワ	シネ	ポンチェフ	エンエレ。
e e e aw wa	e e e aw wa	sine	poncep	en=ere.
		1匹の	小魚を	私におくれ。

☆この歌を収録するにあたり、平良智子・田村雅史ほか編『富水慶一採録 四宅ヤエの伝承 歌謡・散文編』(『四宅ヤエの伝承』刊行会、2007年)を参照しました。

ステップ27 疑問詞を用いた疑問表現2

(例文)

1. ナハ ワ エエキヒ？
nah wa e=ekihi?
どこ から 君が・来たこと
「君はどこから来たの？」【鶺・散】
2. ナケネ エオマン クス？
nah ene e=oman kusu?
どこ へ 君が・行く つもり
「君はどこへ行くの？」【鶺・散】
3. エレーへ テマナ？*
e=reehe temana?
君の・名前 どう
「君の名前は何と言うの？」【小・散】
4. クンネ ネヤハカ トーノ ネヤハカ ヘチレ カンネ オマン マヌ。
kunne neyahka toono neyahka hecire kanne oman manu.
夜 であっても 昼 であっても 遊ぶ しつつ 行く という
「夜でも昼でも遊びながら行った。
ヘンパラ カ シヒトーノ タカ アンワンテ カ ハンキー。
hempara ka sihtoono taka an=wante ka han kii.
いつ か 昼 だか 私が・わかる も (否定) する
(今が) いつか、昼なのかもわからなかった」【鶺・散】
5. ヘマタ クス アンチセヘ エホラハテ？
hemata kusu an=cisehe e=horahte?
何 のため 私の・家 君が・崩す
「どうして私の家を崩したの？」【鶺・散】

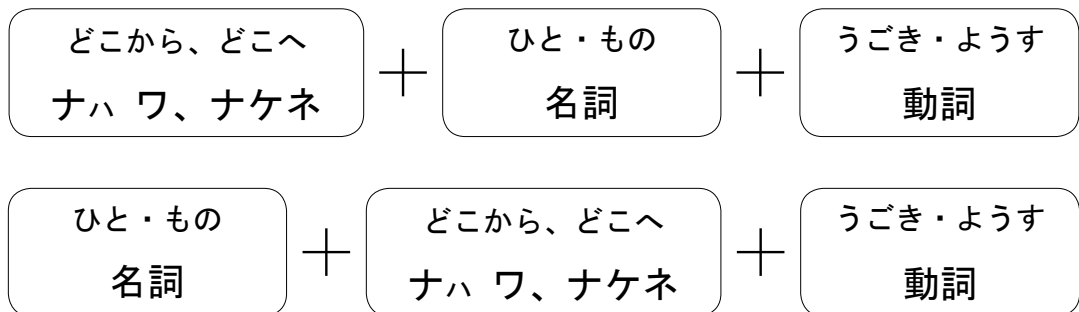
(学習内容とポイント)

疑問詞を用いた表現 2

このステップで扱う疑問詞は以下のものです。

ナハワ	nah wa	「どこから」
ナケネ	nah_ene	「どこへ」
ナハタ	nah ta	「どこに (で)」
テマナ	temana	「どのように」
ヘンパラ	hempara	「いつ」
ヘマタクス	hemata kusu	「なぜ」

例文にみられるように、これらの言葉は、動詞より前に置かれ、さまざまな疑問を表します (以下の図では、例として「どこから」「どこへ」のパターンのみを示しています)。



イーネ、ピセ。ナケネ エオマンクス? 「ねえ胃袋さん。どこへ行くの?」
 iine pise. nah_ene e=oman kusu?

ホロケウポ ウタハ。ナハワ エチアリキヒ? 「兄さん達どこから来たの?」
 horokewpo utah. nah wa eci=arikihi?

ステップ28 「私の手、君の手」 所有の表現1

(例文)

1. カムイ マハポ クケマハ オロワ クサパハ パハノ ヌカラ
 kamuy mahpoo ku=kemaha orowa ku=sapaha pahno nukara
 神の娘 私の・足 から 私の・頭 まで を見る
 「神の娘は、私の足から頭までを

ワ リキン。

wa rikin.*

して 上る

眺めた」【鶺・散】

2. アンポンヘカチ アリキリヒ ナヌフ ポニウネ ユピヒ ナヌフ
 an=ponhekaci arikirihi nanuhu poniwne yupihi nanuhu
 私の・小さい子 片方 の顔 年下の の兄 の顔
 「私の幼子の顔の片側は、年下の兄の

ネーノ アン。*

neeno an.

のように ある

ようだった。」【鶺・散】

3. アンキサルフ ニンカーリ トウッピシ アンランケ、
 an=kisaruhu ninkaari tuhpis an=ranke
 私の・耳 耳飾り 2つ 私が・下げる
 「私の耳に耳飾りを2つさげ、

チトキ アンレラル アナハテ。

citoki an=reraru an=ahte.

首飾り 私の・胸 私が・掛ける

私の胸元に首飾りをかけた」【来・散】

4. アンレクチ アラカ クス ユーカラアン カ コヤイクシ。*
 an=rekuci araka kusu yuukara=an ka koyaykus.
 私の・のど 痛い ので 歌う・私が も できない
 「私ののどが痛いので歌うことができない」

単語を覚えよう14 ～手仕事に関する言葉～

- | | | | |
|-----|-----------|-----------------|---------------|
| 1. | ヤラ | yara | 「(トド松などの)樹皮」 |
| 2. | ヤラケヘニ | yarakehnii | 「樹皮剥ぎ用のへら」 |
| 3. | ヘプッフフ | hepuhpuhu | 「樹皮加工品」 |
| 4. | タハヘプフ | tahhepuh | 「剥いだ樹皮」 |
| 5. | タハメス | tahmesu | 「樹皮剥ぎ(7・8月頃)」 |
| 6. | クイ | kuy | 「木釘」 |
| 7. | シカーリオホチケヘ | sikaari ohcikeh | 「盆」 |
| 8. | ヘプフスー | hepuhsuu | 「樹皮鍋」 |
| 9. | カー | kaa | 「糸」 |
| 10. | ケム | kem | 「針」 |

言葉遊びで覚えよう 14

◇からだの歌

① パケ エトゥ シキ チャロ キサラハ ナヌフ
 pake etu siki caro kisaraha nanuhu
 あたま はな め くち みみ かお

オトピヒ レクチ テケヘ ホニヒ
 otopihi rekuci tekehe honihi
 かみのけ のど て おなか

コッカ パラウレ チキリ オソロ
 kokka parawre cikiri osoro
 ひざ あし(あしくびからさき) あし(あしぜんぶ) おしり

② アトゥポキ シットケウエ アッケペチ アミヒ
 atupoki sittokewe askepeci amihi
 わきのした ひじ ゆび つめ

テッコトロ ペンラム パルンペ イマキ
 tekkotoro penramu parunpe imaki
 てのひら むないた した は

ラル ハンカプイェ イッケウエ セトゥル
 raru hankapuye ikkewe seturu
 まゆげ おへそ こし せなか

☆輪唱で有名な「しずかな湖畔の森のかげから」のメロディーを使って、身体名称を歌詞にした歌を作りました。

☆歌詞に使われているアイヌ語は、主に釧路・白糠方言（不明な部分は美幌方言）を使っています。

☆身体のおちこちを指さしながら、楽しく歌いましょう。

(アイヌ語詞：北原次郎太)

ステップ29 「私の犬、君の犬」 所有の表現2

(例文)

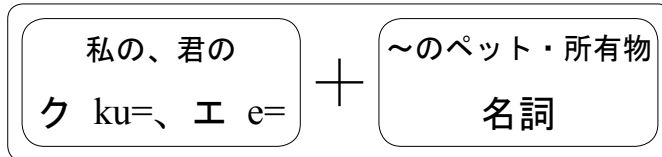
1. オヤシ セタハ チャルフ オンネ エトゥッカ ヘマタ タカ
 oyasi setaha caruhu onne etuhka hemata taka
 お化け の犬 の口 の中へ カラス 何 だか
 「お化けの飼い犬の口の中に (2羽の) カラスが何かを
 ハーレヘチ。
 haarehci.
 落とした (複数)
 落とした」【鶺鴒・散】
2. ヤイレスーポ タニ オタカー タ ヤイコタ チセヘ オホタ アン。
 yayresuupo tani otakaa ta yaykota cisehe ohta an.
 人名 今 浜 に 自分の の家 の所に いる。
 「ヤイレスーポは今、浜の自分の家にいる」【来・散】
3. タラ アイヌ イミイエヘ アンペネ ネタパケヘ パハテノ アン。
 tara aynu imiyehē anpene netapakehe pahteno an.
 あの 人 の着物 本当に の体 比べて ある
 「あの人の着物は実に体に合っている」【来】
4. アンコロ メトホミチヒ エカシ イタラ カシケヘ アネシノホテカラ。
 an=koro metohmicihi ekasi itara kaskehe an=esinohtekara.
 私達が・持つ 山奥の神の孫 先祖 地面 の上 私達が・～で遊ばせる
 「私達の小熊を、先祖の庭の上で遊ばせました」

※例文4は樺太東海岸の例文です。

(学習内容とポイント)

「私の犬、あなたの犬」所有の表現 2

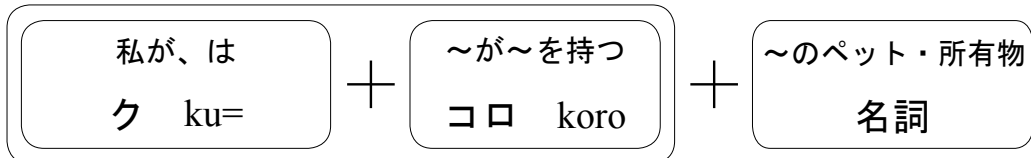
道具やペットなどの、相手に譲り渡すことが可能な物の所有関係を表現する場合には、ステップ 28 で学んだ表現の他、コロ koro 「～が～を持つ」という動詞が用いられます。



ク「私(の)」 + マキリ「～の小刀」 → クマキリ(ヒ)「私の小刀」
 ku= + makiri ku=makiri (hi)

エ「君(の)」 + セタ「犬」 → エセタ(ハ)「君の犬」
 e= + seta e=seta (ha)

「コロ koro」を用いた表現は、クやエとコロ・名詞の順に並べます(以下の図では、例として「私の」のパターンのみを示しています)。



ク「私が」 + コロ「～が～を持つ」 + チプイヌピヒ「耳飾」
 ku= koro cipuynupihi
 → クコロチプイヌピヒ「私の耳飾」
 ku=koro cipuynupihi

道具やペットなど、他人に譲り渡すことが可能なものは、コロを使った表現が用いられますが、例は少なく、またコロを省略してしまっても同じ意味を表すことができます。

また、「手」や「足」のような体の一部や、一般に他人に譲り渡すことができない物には、ステップ 28 のような表現が用いられます。また、衣服などは人に渡すことも可能ですが、このような体に密着するものは、手足と同じ表現を使います。

ステップ30 「私の兄、君の兄」 親族関係の表現

(例文)

1. クアーチャハ エネ チャックマカラ ワ ミトゥタリケ エフンキカラ。
 ku=aacaha ene caskumakara wa mitutarike ehunkikara.
 私の・父 こう 物語りをする して の孫達 で子守する
 「私の父はこのようにお話を語って、孫達を子守していた」【来】

2. エチエカシヒ ヘー エチスチヒ ヘー ヘマタ アイヌ ワンテ。
 eci=ekasihi hee eci=suchihi he hemata aynu wante.
 君達の・祖父 だか 君達の・祖母 だか どんな 人 わかる
 「(化物に向かって)お前達の祖父だか祖母だか誰が知っていますか」【来】

3. クコロ ホッキラムフ イフンケ イケ エネ アン イフンケ
 ku=koro hoskiramuhu ihunke iike ene an ihunke
 私が・持つ 兄 子守唄歌う して こう ある 子守唄
 「私の兄が子守唄を歌っていて、このような子守唄

ナー キー。

naa kii.

も する

も歌った」【来】

4. アイサーハチン アンウヌフ ナー アンオナハ ナー チヒ コオチャシ。
 an=saahcin an=unuhu naa an=onaha naa cih ko'ocas.
 私の・姉(複数) 私の・母 も 私の・父 も 船 に走る
 「私の姉達、母も父も船に駆け寄って来た」【鶴・散】

単語を覚えよう 15 ～伝統芸能に関する言葉～

- | | | | |
|-----|--------|-------------|-----------------|
| 1. | ユーカラ | yuukara | 「歌」 |
| 2. | レヘニ | rehni | 「巫撥（巫術の時太鼓を打つ）」 |
| 3. | オйна | oyna | 「神謡」 |
| 4. | サケヘ | saakehe | 「折節」 |
| 5. | トゥイタハ | tuytah | 「昔話」 |
| 6. | ヤイカテカラ | yaykatekara | 「恋歌」 |
| 7. | イフンケ | ihunke | 「子守歌」 |
| 8. | シノホサ | sinohsa | 「歌」 |
| 9. | イコアシ | ikoas | 「踊る」 |
| 10. | タハカラ | tahkara | 「男性の踏舞」 |

言葉遊びで覚えよう 15

◇美幌地方 サマイクルのイム

ライクル ライクル。 コンル カ タ クオシッテス。
 raykur raykur. konru ka ta ku=osittesu.
 ちくしょうめちくしょうめ。 氷の上で 転んだぞ。

コンル ヌプル シリ タン ネ。 コンル ヌプル マヌ? チュプ ルレ。
 konru nupur siri tan ne. konru nupur manu? cup rure.
 氷が上手(うわて)だからさ。 氷が上手だって? 太陽が溶かすぞ。

チュプ ヌプル シリ タン ネ。 チュプ ヌプル マヌ? カシ ニシ クシ。
 cup nupur siri tan ne. cup nupur manu? kasi nis kus.
 太陽が上手だからさ。 太陽が上手だ? 上を雲が通るぞ。

ニシ ヌプル シリ タン ネ。 ニシ ヌプル マヌ? レラ チャリ。
 nis nupur siri tan ne. nis nupur manu? rera cari.
 雲が上手だからさ。 雲が上手だ? 風が散らすぞ。

レラ ヌプル シリ タン ネ。 レラ ヌプル マヌ? ペシ テシパ。
 rera nupur siri tan ne. rera nupur manu? pes tespa.
 風が上手だからさ。 風が上手だ? 土手が反らすぞ。

ペシ ヌプル シリ タン ネ。 ペシ ヌプル マヌ? カシケ ワ ニ トウク。
 pes nupur siri tan ne. pes nupur manu? kaske wa ni tuk.
 土手が上手だからさ。 土手が上手だ? 上から木がはえるぞ。

ニ ヌプル シリ タン ネ。 ニ ヌプル マヌ? アイヌ タ ワ アペコロ。
 ni nupur siri tan ne. ni nupur manu? aynu ta wa apekor.
 木が上手だからさ。 木が上手だ? 人間が切って火を焚くぞ。

アイヌ ヌプル シリ タン ネ。
 aynu nupur siri tan ne.
 人間が上手だからさ。

アイヌ ヌプル マヌ? イパカリナ オロワ アンパカリ。
 aynu nupur manu? ipakarip orowa an=pakari.
 人間が上手だ? 化物に化かされるぞ。

イパカリナ ヌプル シリ タン ネ。
 ipakarip nupur siri tan ne.
 化物が上手だからさ。

イパカリナ ヌプル マヌ? コタン トウイ。
 ipakarip nupur manu? kotan tuy.
 化物が上手だって? 村が絶えるよ。

☆この歌の収録にあたって、日本放送協会放送文化研究所・日本コロムビア(1949)
 『アイヌ歌謡集 第8集』を参照しました。

ステップ31 「…できる」「…できない」「…したい」「…してください」の表現

(例文)

- クアニ クイミイエ エミー エアシカイ ナンコロ。*

kuani ku=imiye e=mii easkay nankoro.

私 私・の着物 君が・～を着る できる だろう

「私の着物を着ることができるよう」【来】
- タン ノコ イトゥイエ カ コヤイクシ。

tan noko ituye ka koyaykus.

この のこぎり 切る事 も できない

「こののこぎりは切れない」【小・歌】
- クアーチャ マー カ エアイカハ。**

ku=aaca maa ka eaykah.

私の・父さん 泳ぐ も できない

「私の父さんは泳げない」
- エヌー ルスイ ペ タニ クイエー チキ ピリカノ

e=nuu rusuy pe tani ku=yee ciki pirikano

君が・～を聞く したい 事 今 私が・～を言う したら 良く

「君の聞きたい事を今私が言ったらよく

ヌー ワ。

nuu wa.

～を聞く よ

聞きなよ」【来・散】
- ユーカラ ハンネヘカ エチヌー ルスイヒ?

yuukara hannahka eci=nuu rusuyhi?

歌 (否定) 君達が・を聞く したいこと

「君達、歌を聞きたくない？」【小・散】
- カムイ ワハカ シカハテ ワ イコンテ。

kamuy wahka sikahte wa i=konte.

神 水 生み出す して ください

「神よ水を生み出しててください」【鵜・散】

(学習内容とポイント)

「…できる」「…できない」「…したい」能力・願望の表現

例文1～3のように、「…できる」や「…できない」と表現する場合には、動詞の後に**エアシカイ easkay**「…ができる」や**エアイカハ eaykah**「…ができない」、**コヤイクシ koyaykus**という言葉をつけます。北海道の方言では、**エアイカナ**は「そもそもその力がない」、**コヤイクシ**は「何らかの事情・状況によってできない」という使い分けがあります。樺太方言については、**エアイカハ**の例が少なく、よくわかっていません。

また、例文4、5のように、「…したい」と表現する場合には、**ルスイ rusuy**「…したい」を動詞の後につけます。

これらの言葉(助動詞)には、**ク ku**＝「私が」や**エ e**＝「あなたが」はつきません(助動詞については、中級編ステップ35で詳しく説明します)。

「…してください」依頼の表現

例文6のように、動詞の後ろに**ワ エンコンテ wa en=konte**、**ワ イコンテ wa i=konte**という言葉をつけると、「…してください」という表現になります。

なお、命令の表現と同じように、動詞(例文6では**シカハテ sikahte**＝「生み出す」)に**エ e**＝「あなたが」という言葉はつきません。

「私たちに…してください」と表現するときは、**ワ イコンテ wa i=konte**となります(**イ i**についてはステップ18を参照してください)。

ステップ32 「…して」「…しながら」文と文をつなぐ表現

(例文)

- カムイヘンケ アマン シネ タバラ アンパ ラン イケ
 kamuyhenke aman sine tapara anpa ran iike
 神のおじいさん 穀物 1の 俵 を持つ 下りる して
 「神のおじいさんは穀物を1俵持って下りて

スー オンネ クタタ テヘ スケ マヌ。
 suu onne kutata teh suke manu
 鍋 の中へ をあける して を煮る そうだ
 鍋の中へあけて、煮たそうだと【来】
- イワン トー マカパン ヤイネ シネ コタン アネオシマ。
 iwan too makah=an yayne sine kotan an=eosma.
 6の 日 上る・私が うちに 1の 村 私が・〜につっこむ
 「6日間登り続けるうちに、1つの村に到着した」【鶴・散】
- ユーカラ カンネ テパ アンパ ワ キラ。
 yuukara kanne tepa anpa wa kira.
 歌う ながら 禪 持つ して 逃げる
 「歌いながら禪を持って逃げた」【鶴・散】
- シネ アハチ ウンチ サマケ タ アー クス アン。
 sine ahci unci samake ta aa kusu an.
 1の おばあさん 火 のそば に 座る ながら いる
 「1人のお婆さんが火のそばに座っている」【鶴・散】
- シサハケ イミイエヘ エチコロ チキ エネルサカラ ヤン。
 sisahke imiyehe eci=koro ciki en=erusakara yan.
 支度する 着物 君達が・〜を持つ なら 私に・貸す なさい
 「君達が代えの着物を持っているなら私に貸して下さい」【鶴・散】
- ポロ プー アン クス トウッセアン カンネ リキパン。
 poro puu an kusu tuhse=an kanne rikih=an.
 大きな 倉 ある ので 跳ねる・私が ながら 上る・私が
 「大きな倉があったので、飛び跳ねながら上った」【鶴・散】

(学習内容とポイント)

文と文をつなぐ表現

このステップでは、日本語の「…しながら」「…して」のように、前の文と後の文をつなぐ役目をする表現について扱います。なお、これらの表現の詳しい説明は、中級編ステップ 36～40 を参照してください。

前の文と後ろの文の時間的な前後関係を表すものとしては、例文 1 の **テ** *teh* 「…して」や例文 3 の **ワ** *wa* 「…して」、例文 2 の **ヤイネ** *yayne* 「…したあげく」などがあります。

前の文と後の文が同時的な関係にあることを表すものとしては、例文 3 の **カンネ** *kanne* 「…しながら」があります。

条件を表す場合には、例文 5 の **チキ** *ciki* 「…なら」などが用いられます。原因・理由や目的を表す場合には、例文 6 の **クス** *kusu* 「…なので、…するために」が用いられます。

参考文献

文法解説の作成にあたっては、以下の文献を参考にしました。

- 浅井亨 (1969) 「アイヌ語の文法—アイヌ語石狩方言文法の概略—」 アイヌ文化保存対策協議会 (編) 『アイヌ民族誌』 下: 771-800. 第一法規.
- 知里真志保 (1942) 「アイヌ語法研究」 『樺太庁博物館報告』 4 (4) (『知里真志保著作集』 第3巻, 平凡社, 1973 所収).
- 北海道ウタリ協会 (編) (1994) 『アコロ イタク AKOR ITAK アイヌ語テキスト1』 クルーズ.
- 服部四郎 (1967) 「アイヌ語における年長者層特殊語」 『民族学研究』 21-3. 誠文堂新光社.
- 服部四郎 (1967) 「アイヌ語の音韻構造とアクセント」 『音声の研究』 13号. 日本音声学会.
- 金田一京助 (1914) 『北蝦夷古謡遺篇』 郷土研究社.
- 金田一京助 (1931) 『アイヌ叙事詩ユーカラの研究』 第2巻. 東洋文庫.
- 金田一京助・知里真志保 (1936) 『アイヌ語法概説』 岩波書店 (『知里真志保著作集』 第4巻, 平凡社, 1974 所収).
- 中川裕・中本ムツ子 (1997) 『エクスプレス アイヌ語』 白水社.
- 中川裕・中本ムツ子 (2007) 『カムイユカラでアイヌ語を学ぶ』 白水社.
- 佐藤知己 (2008) 『アイヌ語文法の基礎』 大学書林.
- 田村すず子 (1988) 「アイヌ語」 亀井孝・河野六郎・千野栄一 (編) 『言語学大辞典』 1: 6-94. 三省堂.
- 村崎恭子 (著)・丹菊逸治 (編) (2013) 『藤山ハル口述 樺太アイヌ語例文集』 (1) 北海道大学アイヌ・先住民研究センター.

また、本書に樺太方言の例文・単語を掲載するに当たり、聞き取り調査のほかに以下の資料を主に利用しました。

- 服部四郎 (編) (1964) 『アイヌ語方言辞典』 岩波書店.
- Ohnuki-Tierney, Emiko (1969) *Sakhalin Ainu Folklore*, American Anthropological Association.
- 日本伝統文化振興財団 (2008) 『アイヌ・北方民族の芸能』.
- 北原次郎太 (編) (2013) 『和田文治郎筆録 樺太アイヌ説話集』 (1) 北海道大学アイヌ・先住民研究センター.
- 北原次郎太 (編) (2014) 『和田文治郎筆録 樺太アイヌ説話集』 (2) 北海道大学アイヌ・先住民研究センター.
- 北原次郎太・田村雅史・田村将人・丹菊逸治・田村すず子共編 (2003) 『アイヌ語樺太・名寄・釧路方言の資料—田村すず子採録藤山ハルさん・山田ハヨさん・北風磯吉さん・徹辺重次郎さんの口頭文芸・語彙・民族誌』 文部科学省特定領域研究 (A) 環太平洋の「消滅に瀕した言語」にかんする緊急調査研究成果報告書 A2-039. 大阪学院大学情報学部.
- 浅井タケ口述・村崎恭子編訳 (2001) 『浅井タケの昔話』 草風館.
- 日本放送協会 (編) (1965) 『アイヌ伝統音楽』 日本放送出版協会.
- 北原次郎太・丹菊逸治・田村将人 (共編) (2003) 『樺太アイヌ文化調査報告書』 (財) アイヌ文化振興・研究推進機構 平成11年度アイヌ関連総合研究等助成事業研究成果報告書.
- 村崎恭子 (1976) 『カラフトアイヌ語』 国書刊行会.

初級アイヌ語 ―カラフト―

発行年月 2014年3月

発行 公益財団法人アイヌ文化振興・研究推進機構
〒060-0001
北海道札幌市中央区北1条西7丁目プレスト1・7 5階
TEL (011) 271-4171 FAX (011) 271-4181
URL <http://www.frpac.or.jp> E-mail: ainu@frpac.or.jp

印刷 株式会社北海道機関紙印刷所



公益財団法人アイヌ文化振興・研究推進機構